

令和6年度

F D 活 動 報 告 書

F D 委員会

目 次

1. 委員会	1
(1) F D委員会	
(2) 学部F D分科会	
2. 研修会	6
3. 学生が選ぶベスト・ティーチング賞	7
(1) 令和6年度学生が選ぶベスト・ティーチング賞	
(2) 学生F Dスタッフ	
4. 公開授業	13
5. 学生による授業アンケート	23
(1) 「学生による授業アンケート」の概要	
(2) 授業アンケート質問項目	
(3) 項目別平均値	
(4) 受講生の講義への取り組み	
(5) 授業についての評価	
6. F D NEWSLETTERの発行	62
7. 総評	63

[付録資料]

- F D委員会規程
- 駒澤大学F D憲章
- 令和6年度F D委員会委員名簿
- 令和6年度学部F D分科会委員名簿

1. 委員会

(1) FD 委員会

○第1回

日 程 令和6年4月25日(木) オンライン会議 (Google Meet)

議 題 1. 報告事項

- (1) 令和6年度新規採用教員オリエンテーションについて
- (2) 大学院修了時アンケートについて

2. 審議事項

- (1) 令和6年度FD活動年間日程案について
- (2) 令和6年度FD活動計画案について

3. その他

○第2回

日 程 令和6年7月23日(火) オンライン会議 (Google Meet)

議 題 1. 報告事項

- (1) 各FD分科会活動内容について
- (2) 2024年度前期「学生による授業アンケート」について
- (3) FD研修会について
- (4) 中期事業計画の2023年度達成度と進捗管理について
- (5) 2023年度FD研修会実施結果について
- (6) FD委員会の運営状況について
- (7) その他

2. 審議事項

- (1) アクティブ・ラーニングの再確認について
- (2) その他

3. その他

○第3回

日 程 令和6年10月29日(火) オンライン会議 (Google Meet)

議 題 1. 報告事項

- (1) 各FD分科会活動内容について
- (2) 2024年度前期「学生による授業アンケート」結果報告
- (3) 令和6年度第1回FD研修会実施報告
- (4) 令和6年度大学院FD研修会実施報告
- (5) 令和6年度公開授業の実施について
- (6) 「学生が選ぶベスト・ティーチング賞に関する選考手続き及び表彰に関する取扱要領」の改正について
- (7) 令和6年度「学生が選ぶベスト・ティーチング賞」実施について

- (8) 令和6年度後期法科大学院FD実施計画について
- (9) その他
- 2. 審議事項
- 3. その他

○第4回（臨時）

日 程 令和6年11月27日（水）～12月3日（火）

Garoon 審議（オンラインテキスト会議）

- 議 題 1. 審議事項
- (1) 学部FD分科会及び大学院FD分科会における、委員選出に関する留意事項について

○第5回

日 程 令和7年1月28日（火） オンライン会議（Google Meet）

- 議 題 1. 報告事項
- (1) 各FD分科会活動内容について
 - (2) 2024年度後期「学生による授業アンケート」結果報告
 - (3) 令和6年度公開授業の実施報告
 - (4) 第2回FD研修会について
 - (5) 令和6年度大学院生修了時アンケート調査について
 - (6) その他
2. 審議事項
- (1) 令和6年度「学生が選ぶベスト・ティーチング賞」受賞者について
 - (2) その他
3. その他

○第6回

日 程 令和7年3月13日（木）～3月19日（水）

オンラインテキスト会議

- 議 題 1. 報告事項
- (1) 各FD分科会活動内容について
 - (2) 令和6年度第2回研修会実施報告
 - (3) 令和7年度新規採用教員オリエンテーションの実施について
2. 審議事項
- (1) 令和6年度「FD活動報告書」の発行について
3. その他
- (1) 令和7年度FD委員会開催スケジュールについて

(2) 学部 FD 分科会

○第 1 回

日 程 令和 6 年 4 月 11 日 (木) オンライン会議 (Google Meet)

議 題 1. 報告事項

(1) 第 9 期生学生 FD スタッフ募集活動について

(2) その他

2. 審議事項

(1) 令和 6 年度活動計画案について

(2) 令和 6 年度前期学生による授業アンケートについて

(3) その他

3. その他

○第 2 回

日 程 令和 6 年 5 月 23 日 (木) オンライン会議 (Google Meet)

議 題 1. 報告事項

(1) 令和 6 年度学部 FD 分科会活動計画について

(2) 学生 FD スタッフの採用について

(3) 学生 FD スタッフによる学生への意見聴取について

(4) その他

2. 審議事項

(1) 2024 年度「学生による授業アンケート (前期)」について

(2) アクティブ・ラーニングの再確認について

(3) その他

3. その他

(1) 教学関係委員会等の運営状況について

○第 3 回

日 程 令和 6 年 6 月 27 日 (木) オンライン会議 (Google Meet)

議 題 1. 報告事項

(1) 学部 FD 分科会の運営状況について

(2) 前期「学生による授業アンケート」について

(3) その他

2. 審議事項

(1) 第 1 回 FD 研修会について

(2) その他

3. その他

○第4回

日 程 令和6年7月25日(木) オンライン会議 (Google Meet)

- 議 題 1. 報告事項
- (1) 2024年度前期「学生による授業アンケート」の実施結果について
 - (2) 2023年度FD研修会実施結果について
 - (3) その他
2. 審議事項
- (1) 令和6年度公開授業の実施について
 - (2) 2024年度後期「学生による授業アンケート」の実施について
 - (3) その他
3. その他

○第5回

日 程 令和6年10月3日(木) オンライン会議 (Google Meet)

- 議 題 1. 報告事項
- (1) 第1回FD研修会について
 - (2) FD News Letter 第75号の発行について
 - (3) その他
2. 審議事項
- (1) 「学生が選ぶベスト・ティーチング賞に関する選考手続き及び表彰に関する取扱要領」の改正について
 - (2) 令和6年度「学生が選ぶベスト・ティーチング賞」について
 - (3) 2024年度後期「学生による授業アンケート」の実施について
 - (4) 令和6年度公開授業の実施について
 - (5) その他
3. その他

○第6回(臨時)

日 程 令和6年11月19日(火)～令和6年11月25日(月) Garoon 書面審議

- 議 題 1. 審議事項
- (1) 学部FD分科会における、委員選出に関する留意事項について

○第7回

日 程 令和6年12月19日(木) オンライン会議 (Google Meet)

- 議 題 1. 報告事項
- (1) 2024年度後期「学生による授業アンケート」について
 - (2) 令和6年度「公開授業」の実施について
 - (3) 学生FDスタッフの活動について

- (4) その他
- 2. 審議事項
 - (1) 令和6年度「学生が選ぶベスト・ティーチング賞」受賞者について
 - (2) 令和6年度第2回FD研修会について
 - (3) その他
- 3. その他

○第8回

日 程 令和7年1月23日(木) オンライン会議 (Google Meet)

議 題 1. 報告事項

- (1) 2024年度後期「学生による授業アンケート」実施結果について
- (2) 令和6年度「公開授業」実施結果について
- (3) 第2回FD研修会について
- (4) 学生FDスタッフの活動について
- (5) その他

2. 審議事項

なし

3. その他

なし

○第9回

日 程 令和7年2月18日(火) オンライン会議 (Google Meet)

議 題 1. 報告事項

- (1) 第2回FD研修会について
- (2) 令和7年度新規採用教員オリエンテーションの実施について
- (3) 学生FDスタッフの活動について
- (4) その他

2. 審議事項

- (1) 令和6年度FD活動報告について
- (2) その他

3. その他

2. 研修会

(1) FD 研修会

全教職員を対象とした FD 研修会を開催した

○第 1 回学部 FD 研修会

日 時 : 令和 6 年 9 月 11 日 (水) 13 : 00 ~ 15 : 00
場 所 : Google Meet を用いたオンライン研修会
テ ー マ : 合理的配慮と大学の授業の実際
講 師 : 筑波大学 ヒューマンエンパワーメント推進局 舩越 高樹 准教授
参 加 者 : 教員 : 123 名 職員 : 31 名 世田谷プラットフォーム協定校 : 18 名
後 援 : 世田谷プラットフォーム

○第 2 回学部 FD 研修会

日 時 : 令和 7 年 2 月 14 日 (金) 15 : 00 ~ 16 : 30
場 所 : Google Meet を用いたオンライン研修会
テ ー マ : 令和 6 年度「学生が選ぶベスト・ティーチング賞」受賞者による
実践事例紹介
講 師 : 高田 実宗 准教授 (法学部)
篠原 信貴 教授 (法学部)
内田 智 非常勤講師 (法学部)
嶋井 雅芳 非常勤講師 (総合教育研究部)
吉中 俊貴 教授 (総合教育研究部)
仲田 資季 准教授 (総合教育研究部)
参 加 者 : 教員 : 103 名 職員 : 17 名
世田谷プラットフォーム協定校ほか : 9 名
後 援 : 世田谷プラットフォーム

(2) 令和 6 年度新規採用教員オリエンテーション

新規採用専任教員・非常勤教員を対象にしたオリエンテーションを開催した

日 時 : 令和 6 年 4 月 1 日 (月) 13 : 00 ~ 16 : 00
出席者数 : 61 名 (対象者 : 132 名)
次 第 : 学長挨拶
教務部長挨拶
大学案内 (教務部・総合情報センター・図書館)
教場設備・講師控室案内

3. 学生が選ぶベスト・ティーチング賞

(1) 令和6年度学生が選ぶベスト・ティーチング賞

令和6年11月11日（月）から11月29日（金）に投票が行われ、厳正なる選考の結果、以下の教員が選出された。また、ベスト・ティーチング賞に加え、各学部等で得票数の多い上位科目（ベスト・ティーチング賞受賞科目を除く）を「プラスワン賞」として令和7年2月14日（金）に表彰した。

※ 集計方法

- ① 教員名・科目名が同じ科目は合算
- ② a/b 科目などにつき合算はしない

【学生が選ぶベスト・ティーチング賞】

- ・実施日 : 2024年11月11日（月）～11月29日（金） 専用 Web フォームにて実施
- ・投票数 : 2,602 票
- ・有効票数 : 2,601 票
- ・受賞科目 :

専門教育科目 ;

- | | | |
|-----|------------|----------------|
| 1 位 | 「行政法」 | 高田 実宗（法学部准教授） |
| 2 位 | 「介護概論」 | 金 美辰（文学部非常勤講師） |
| 3 位 | 「労働法」 | 篠原 信貴（法学部教授） |
| 3 位 | 「現代政治理論入門」 | 内田 智（法学部非常勤講師） |

全学共通科目

- | | | |
|-----|-----------------------|---------------------|
| 1 位 | 「道德教育の理論と方法」 | 鴨井 雅芳（総合教育研究部非常勤講師） |
| | 「特別活動論・総合的な学習の時間の指導法」 | |
| | 「教職入門」 | |
| 2 位 | 「ドイツ語 I Aa」 | 吉中 俊貴（総合教育研究部教授） |
| 3 位 | 「ICT リテラシー」 | 仲田 資季（総合教育研究部准教授） |

※鴨井雅芳先生は3つの科目で1位の投票数があったため、最高得票の1科目をベスト・ティーチング賞として表彰。

【プラスワン賞】

- | | |
|--------------|------------------|
| 「中国仏教史」 | 吉村 誠（仏教学部教授） |
| 「東洋史概説」 | 水盛 涼一（文学部非常勤講師） |
| 「経済学入門 a」 | 江口 允崇（経済学部准教授） |
| 「民法総則」 | 小島 庸輔（法学部非常勤講師） |
| 「現代マネジメント I」 | 小野瀬 拓（経営学部教授） |
| 「科学基礎論」 | 近藤 啓介（医療健康科学部教授） |
| | 志村 一男（医療健康科学部教授） |

新井 知大 (医療健康科学部准教授)
中島 祐二郎 (医療健康科学部講師)
「初等物理学」 馬込 大貴 (医療健康科学部准教授)
「解剖学 I」 嶋田 守男 (医療健康科学部教授)
「診療画像技術学 I」 渡邊 雄一 (医療健康科学部准教授)
「核医学 I」 平木 仁史 (医療健康科学部准教授)
「Written Communication I」 中込 幸子 (GMS 学部非常勤講師)
「子どもと文化入門 (1)」 内藤 寿子 (総合教育研究部教授)
「子どもと文化入門 (2)」 内藤 寿子 (総合教育研究部教授)
「キャリアデザイン (1)」 土居 大亮 (総合教育研究部非常勤講師)

(2) 学生FDスタッフ

「学生FDスタッフ」は、学生による学生目線の教育改善を目指して、各学部生や教職員とともに、学生が選ぶベスト・ティーチング賞（BTA）などのFDに関するイベントの企画、広報、運営を行う学生組織である。令和6年度は20名の学生が参加し、以下の活動を行った。

○前期の活動

1. 新入生オリエンテーションにおける制作物の配布

新入生オリエンテーションにおいて、「シラバスの読み方ガイド」及び「学内オススメスポットマップ」を配布し、新入生が大学の設備を利用しやすくなるよう働きかけた。

2. Komazawa Public Comment の実施

学生の声を直接聞き、FDスタッフが課題を把握し、改善に取り組むことを目的として、学生が困っていることや、他の学生にも知ってほしいおすすめの情報を募集した。具体的には、授業環境、学習支援、その他、学生生活に関わる様々な意見を収集した。

実施期間：2024年6月11日（火）～7月31日（水）

回答件数：166件

収集した回答を元に、後期に改善案を議論し、模索することにした。



3. 授業アンケートの広報（前期・後期の授業アンケート）

授業アンケートは、学生が授業に対する意見や評価を大学に伝える重要な機会である。しかし、アンケートの意義や回答方法を理解していない学生も少なくない。そこで、学生FDスタッフは、授業アンケートの意義、日程、手順をわかりやすく示した広報用動画を作成した。動画は学内やSNSで公開され、多くの学生に視聴された。動画作成にあたっては、AI技術を活用し、著名人の声で原稿を読むソフトを用いた。

さらに、対象科目の全教室に二次元バーコードを大きく掲載したA1ポスターを掲示することで、学生への周知を徹底した。

これにより、学生の興味関心を引き付け、アンケートへの参加を促進した。

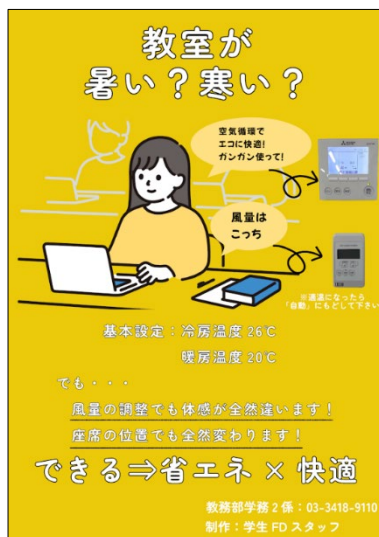


○後期の活動

4. KPCに基づく改善案検討

前期に実施した Komazawa Public Comment に寄せられた意見を基に、以下の3点に取り組んだ。

- (1) 改善案を集計・検討し、とりわけ学内のおすすめについて、集まった意見を学生に共有した。
- (2) 教室の温度環境に関する意見について、温度環境が座席位置で変わることを示したポスターを掲示し、加えて換気システムの利用を促した。
- (3) 印刷システムについて、すべての学生用印刷機にマニュアルを貼り付け、印刷機の場所を記したチラシを作成した。



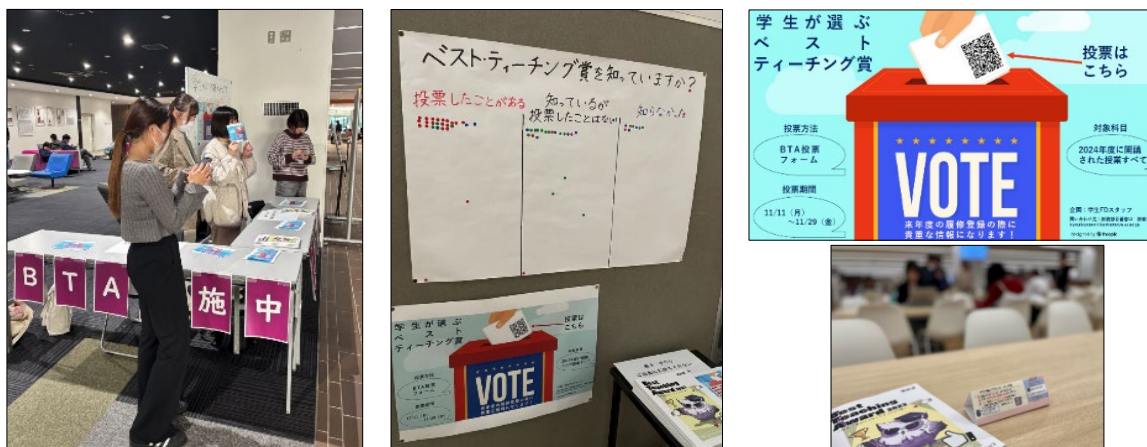
5. BTA の広報・実施

「学生が選ぶベスト・ティーチング賞 (BTA)」は、学生 FD スタッフを中心に実施され、学生から見て効果的な教育方法を実践する教員を表彰し、その教育方法を全学的に共有することで、駒澤大学全体の教育の質を向上させることを目的としている。

今年度の BTA 実施にあたり、以下の取組をした。

(1) 広報活動

- ① 3号館にアピール用のブースを設置し、BTA の冊子やチラシを配布した。
- ② BTA 殿堂入りの教員にインタビューを行い、BTA や授業に対する思いを語った動画を作成し、学生の投票が教員に届いていることをアピールした。
- ③ 食堂のテーブルに三角ポップを設置するなど、学生の投票参加を促した。



(2) 実施上の工夫と変更

- ① 前年度までの BTA において、設問が学生にとってわかりにくいという意見があったため、表現を変更した。また、投票結果が教員に伝わっていることを明記することで、投票の動機付けを行った。
- ② 投票理由の選択または記述を必須としたフォームにすることで、無効票を減らす工夫をした。

以上の取組により、BTA の投票数は前年度比 123 票増の 2,602 票、有効票数は 158 票増の 2,601 票となり、無効票数は 35 票減の 1 票となった。専門科目の有効票数は 151 票増の 1,558 票、全学共通科目の有効票数は 7 票増の 1,043 票となった。

受賞者に対し、2月14日(金)に授賞式及びインタビューを行った。

BTA の結果及びインタビューの内容は、学生 FD スタッフが冊子にして学内で配布し、学生に周知するほか、本学 HP でも公開した。

6. 学長との意見交換会

2月26日（水）に学長、副学長と学生FDスタッフの意見交換会を実施した。

学生が1年間の活動報告とそれを通じて考えたことを元にし、学内の教育活動における課題やその解決などについて、活発な意見交換を行った。



4. 公開授業

公開授業の目的は、授業改善のための教員による相互研鑽を目的とし、工夫に富んだ授業に接し、その体験によるさまざまな発見を通して、今後の授業改善のためのヒントを得ることにある。

本年度の公開授業は、各学部の協力により「令和6年度公開授業一覧」(表1)のとおり実施した。また、「令和6年度公開授業実施結果の報告」(表2)のとおり実施結果について報告がなされた。

(表1) 令和6年度 公開授業一覧

学部	担当教員	実施日	時限	教場	科目名称
仏教学部	熊本 英人	11/21(木)	4	2 研 102 教場・ 坐禅堂	仏教と人間
	堀田 和義	11/13(水)	5	3-203	インド哲学史
文学部	鈴木 菜実子	11/11(月)	3	3-211	心理学的支援法
経済学部	江口 允崇	11/8(金)	5	3-307	財政学 b
	代田 純	11/5(火)	5	1-401	金融論 b
法学部	篠原 信貴	11/7(木)	1	1-301	労働法
経営学部	齋藤 都美	11/20(水)	1	3-307※	産業組織論
	大田 康博	11/12(火)	3	3 号館 種月ホール	中小企業論
医療健康科学部	遠山 尚紀	11/14(木)	1	7-202	医用工学Ⅱ
GMS学部	梅田 道生	11/6(水)	2	3-706	マスメディアと政治
総合教育研究部	別所 裕介	11/20(水)	2	図書館棟 301	文化人類学概論 (2)
	大木 勲	11/18(月)	1	7-505	フランス語 IBb

※オンライン併用

(表2) 令和6年度「公開授業実施結果」報告

学部	仏教学部	実施教員	堀田和義
1. 実施日・曜日・時限	11月13日(水)5時限	教場	3-203
2. 実施科目名	インド哲学史	報告責任者	藤井 淳
3. 履修登録者数	16人 出席者11人		
4. 公開授業参観者数	7人		
5. 授業実施状況			
『六哲学の集成』におけるサーンキヤとジャイナ教学説の検討紙プリントを配布し、プロジェクターを使う学生にシノプシス(要約)を作成させ、解説させる。ワーク時には教室を見回る Webclass にも同じ資料を共有			
6. 授業の良かった点			
<p>パワーポイント・ワード(紙プリント)を効果的に用いながら授業が展開されていた。</p> <p>パワーポイントは、フォントの大きさや配色が見る側の立場に配慮されているので、見やすい。</p> <p>ゆっくりはっきりした声で説明している。学生が静かに積極的に授業に参加していた。</p> <p>声かけが丁寧(学生の用数を確認しながら進めている)。授業中に机間を巡視し、丁寧にアドヴァイスする。</p>			
7. こうすればさらに良くなると思った点			
<p>プロジェクターの文字(Word)が小さいように思いました。課題をさせた後は、数名に発表させてもよいかも知れない。</p> <p>人数が多くないため、着席できる列をプロジェクターに近い列に指定してもよいかも知れない。</p>			

学部	仏教学部	実施教員	熊本 英人
1. 実施日・曜日・時限	11月21日(木)4時限	教場	2研-102・坐禅堂
2. 実施科目名	仏教と人間	報告責任者	横山 龍顕
3. 履修登録者数	127人		
4. 公開授業参観者数	2人		
5. 授業実施状況			
<p>①授業開始。WebClassの出席パスワードを板書。禅宗寺院における坐禅堂の解説、坐禅実習の注意事項(スマートフォンや時計を鞆にしまうなど)と作法(叉手・法界定印・合掌低頭・坐蒲の取り扱い)に関する説明がなされた後、坐禅堂へ移動。[14:40-15:02]</p> <p>②学生が鞆と靴をロッカーへ入れ、坐禅堂に関する説明が行われた。入堂後、作法にしたがって上牀した後、坐法の確認。調身・調息・調心の説明もあわせて行われた。[15:02-15:33]</p> <p>③1度目の坐禅開始[10分間]。その後、坐禅中の心得および警策の説明がなされる。[15:33-15:52]</p> <p>④最後にもう一度、坐禅。[15:52-16:02]</p> <p>⑤出席カードを配布し、退堂。荷物をまとめた後に出席カードを回収して解散。授業終了[16:02-16:10]</p>			
6. 授業の良かった点			
<ul style="list-style-type: none"> ・全学必修の「仏教と人間」、とくに坐禅実習という年に一度の授業から建学の理念を、学生が実践面を通して考えるよい機会になったと感じました。 ・多くの学生にとって、坐禅はなんとなく「恐い・厳しい」といったようなイメージはあっても、実際に体験したことはないものであったと思います。授業の冒頭において、これから行う坐禅の実習は「恐くない、厳しくない、でもちょっとだけ足が痛い」実習であるという説明が行われていたので、学生は先入観にとらわれる 			

ことなく、安心して坐禅に臨むことができていたように見受けられました。

- ・正しい坐り方をはじめ、「なぜ作法通りに行く必要があるのか」というところから説明していたので、学生が取り組みやすくなっていたと思われます。

- ・本学の坐禅堂は構造の関係上、教員の目が届かない場所が多数ありますが、教員自らが巡回して学生の坐相・姿勢を確認し、丁寧に指導していた点は、非常に良かったと思います。

- ・初心者には少し困難を伴う作法については、僧堂で一般に行われる作法に変更を加え（たとえば、本来は坐蒲に腰掛けながら上牀するが、坐蒲を壁のところまで下げた状態で上牀するなど）、学生が取り組みやすいよう、随所に教員の工夫が見られました。

7. こうすればさらに良くなると思った点

- ・教場において基本所作の説明がありましたが、「叉手」「坐蒲」「法界定印」などの専門的な用語については、板書などで漢字もあわせて示すことで、学生はより具体的なイメージを持つことができるかと感じました。

- ・時間の関係で難しいと思いますが、「経行（歩く坐禅）」も体験できると、より充実した実習になると思われます。

- ・履修登録者が多いため、教員1人で作法の説明、学生の坐相を点検するのは、教員の負担が過重となってしまっているように感じました。サポートする方が1名いれば、説明に注力しやすくなるかと思われます。

学部	文学部	実施教員	鈴木 菜実子
1. 実施日・曜日・時限	11月11日（月）3時限	教場	3-211
2. 実施科目名	心理学的支援法	報告責任者	上島 奈菜子
3. 履修登録者数	86人		
4. 公開授業参観者数	3人		

5. 授業実施状況

履修登録者のうち、8割程度の出席となっており、講義科目ではあるが学生はメモを取りながら熱心に受講していた。講義は冒頭に今回の授業の目的とアジェンダが提示され、最後にはまとめとして今回の内容の振り返りが行われ、学生たちの理解を補助する工夫を行っていた。またこれまでに授業で扱った心理療法や心理療法における概念との相違についても適宜触れられており、理解を助ける工夫が施されていた。実際の臨床場面を想起しやすいように架空事例を用いて理論と概念がいかに現場に適用されているかを示すなど、学生たちの知的好奇心を喚起するような工夫がなされていた。

6. 授業の良かった点

講義で触れられる内容は他の科目との整合性にも配慮されており、心理学の様々な分野とのつながりが感じられるように配慮されていた。また適宜臨床心理士としての活動での実体験が開示されることで臨床心理学の知見が実際に用いられている様子を学生たちが理解する助けとなっていた。また授業の最後に課題として、質問と感想を提出する課題が出されており、この課題を反映し、冒頭に前回の授業のQ&Aが行われ、学生たちの疑問や感想に対して肯定的なフィードバック、さらなる補足が行われている点も講義科目を双方向的に体験させる工夫となっていると感じた。さらに、講義の最後にさらなる関心を持った学生が学びを深められるように、追加のテキストが示されており、自主的な学びを促す仕組みが作られていた点も配慮がなされていた。配布資料も見やすく、授業内で用いられる例やエピソードも学生が興味を持ちそうな内容や現在の社会状況を反映したものとなっており、学生たちの興味関心を引き出す丁寧な授業であった。

7. こうすればさらに良くなると思った点

質疑応答や振り返りなどを取り入れたアクティブ・ラーニング型の授業であり、上記の通り、学生たちの知的な好奇心を喚起するような工夫がなされており、こうすればさらに良くなると思った点は特にない。授業中にグループワークやディスカッションの時間を少し設定することで理解をさらに深めることができるのではないかとも思ったが、80名を超える人数の授業では難しいと予想される。どのような工夫の余地があるのか、他の先生方の授業も公開授業等で受講し、勉強したいと思った。

学部	経済学部	実施教員	江口 允崇
1. 実施日・曜日・時限	11月8日（金）5時限	教場	3-307
2. 実施科目名	財政論 b	報告責任者	姉齒 暁
3. 履修登録者数	約 100 人		
4. 公開授業参観者数	20 人		

5. 授業実施状況

全体を通して：階段教場で出席学生数は少ないものの、大方非常に熱心に講義を聞いていた。エクセル作業の際には、教員が各席を回り、作業の進行や疑問がないかを尋ねて回るなど、きめ細かい対応が行われ、一方的な講義にならないように学生とのコミュニケーションを図る努力が行われていた。講義内容は緻密に組み立てられていた。最初にマクロの入門的なツールである 45 度数モデルを例にどのような財政政策ツールとして使われているのか、各パラメータの説明から始め、実際の統計サンプルをもとに計算の実践をさせたのち、その限界を学生たちと共有し、ではその限界を見据えた上でこのモデルをどう現実的なアプローチにつなげるのか、実際の事例を紹介しながら当該モデルの弱点を埋めていくための多様な手法との統合可能性を示すという、高度かつ興味深い講義内容となっている。随所随所に現実の財政政策とその実証分析の事例を盛り込んで学生たちの知的な好奇心を刺激するような努力がなされている。

6. 授業の良かった点

第1に、講義の組み立てが極めて緻密で無駄のないものとなっていること、前述したように、実際にどのような限界があるのかを理解させるための「作業」を行かせた上で、ではどのようなアプローチがありうるのかを説明する。こうして丁寧に現実の事象をどう分析するかの手法について実際にあった事例を紹介しながらまずは実感を持って財政政策の事例を通して関心を喚起する。その上で実際のデータを用いて学生たちに作業をさせてみる。その上で課題を把握させ、その解決策を示す、さらに「まとめ」で全体の流れを再度確認して次週につなげるといったこの一連の流れを構築していることを挙げられよう。第2に、板書を多用し、スライドは統計数値とこれを用いた実践のためのマテリアルにのみ用いられている。江口先生に尋ねたところ、板書と板書する程度の速度で話すことの重要性は実践の中で実感したことがもともとなっているとのことであった。すなわち、学生たちがノートに書く速度に対応できる速度で講義を進めていくことが理解度につながるということである。これは私自身反省すべき点で、結局、話すスピードに「理解」がついていけない学生は意欲を喪失させてしまう（理解を諦める）ことになるということは感じていたものの、パワーポイントを多用することでどうしても情報量が多すぎ、かつ情報発信のスピードも速くなるため、学生を置いてきぼりにしていることに気付かされた。

7. こうすればさらに良くなると思った点

特にない。学ぶべき点が多い講義であった。

学部	経済学部	実施教員	代田 純
1. 実施日・曜日・時限	11月5日(火)5時限	教場	1-401
2. 実施科目名	金融論 b	報告責任者	森田 佳宏
3. 履修登録者数	88人		
4. 公開授業参観者数	1人		
5. 授業実施状況			
<p>授業はテキストの内容に沿って進められている。テキストは授業実施教員執筆による『デジタル化の金融論』（学文社、2022年）である。公開授業の回では、そのうちの「第7章 金融証券市場とAI」および「第8章 財政と国債決済システム」の内容が取り上げられた。授業は、前回の授業の補足説明から始まり、証券の流通市場について、株価指数である日経平均株価やTOPIX、海外投資家のシェアとヘッジファンド、AIを活用したナノ取引等の解説が行われ、さらに日本の財政に関して、財政政策の3つの目的に触れた上で、今日の金融政策は財政政策に近づいているとの見方について説明が行われた。授業の進め方は、教員がテキストの内容のポイントを記したレジュメをスクリーンに映し、学生がこれをパソコンに入力またはノートに写した後に教員が解説を行い、学生は解説を聞きながら必要に応じてさらにパソコンに入力またはノートを取るという形で進められていた。解説では、適宜、テキストのページを示して、テキストに掲載されている関連するグラフの説明も行われた。また、学生にはレジュメのダイジェスト版が事前にWebClassで配信されている。</p>			
6. 授業の良かった点			
<p>授業の最初に行われた前回の授業の補足説明では、一般的には自社株消却によって株価が上がりやすいといわれているが、前回の授業後に授業実施教員が読んだ実証研究の論文によると、実際には必ずしも株価が上がるとはいえないようであるとの説明があり、教員の日々の研究による知見が、授業を通じて速やかに学生に伝達されている印象を受けた。授業の進め方に関しては、スクリーンに映されたポイントを学生がパソコンに入力またはノートに取る時間がしっかり確保されている点が印象的であった。この時間中は教員は解説を行わないため、学生はパソコン入力またはノート取りに集中できる。こうした時間は、公開授業の回では全部で9回設けられていた。ノートを取ってからその説明を聞くという形が繰り返されるため、授業にメリハリがついている。これも学生の集中力を持続させるための工夫といえるだろう。また、授業内容の大きな区切りのところでは、それまでの内容のまとめが行われている。簡潔に授業内容が反復されることによって内容についての理解が深まることを実感した。さらに、文字や口頭による説明だけでなく、テキストのグラフが効果的に活用されており、数値等の時系列による変化が視覚的にもわかりやすいと感じた。</p>			
7. こうすればさらに良くなると思った点			
<p>授業の進め方は、各教員がそれぞれの授業内容に鑑み、自身の経験をふまえて作り上げてきているものである。上述したように、この授業でも学生が理解を深めやすいよう様々な配慮がなされていた。スクリーンに映すレジュメも、パワーポイントではなくワードで作成された文書がそのまま映し出されているが、これは、授業中に文章の追加入力がしやすいためとのことであった。事実、公開授業でも説明書きの追加入力が必要に応じて行われていたが、こうしたところもライブ感が感じられて授業に飽きることがない。報告責任者である私の授業では、学生から、ノートを取っている間に説明が進んでしまうので説明がよく聞けず理解しにくいとの指摘を受けたことがある。学生がノートを取る時間を確保する、内容の区切りのところでは簡潔なまとめを行うなどの点は、むしろ私の授業に取り入れれば私自身の授業がさらに良くなるであろうと痛感した次第である。授業改善の貴重なヒントを与えていただいた公開授業実施教員の先生には感謝申し上げたい。</p>			

学部	法学部	実施教員	篠原 信貴
1. 実施日・曜日・時限	11月7日(木) 1時限	教場	1-304
2. 実施科目名	労働法	報告責任者	岡田 好弘
3. 履修登録者数	82人		
4. 公開授業参観者数	約50人		
5. 授業実施状況			
<p>1限目の授業は大教室で実施され、出席学生は約50名であった。そのため、教室内には空席が目立つ状況であったが、出席している学生は全員静かに講義に集中していた。授業は定刻通りに開始され、終了時刻も厳守されており、遅れて入室する学生も少数であった。出席確認にはウェブクラスを使用し、学生が入力する4桁の数字によって効率的に行われていた。</p> <p>講師の声は非常に明瞭で、最後列に座っても問題なく聞き取ることができたが、マイクが適切に作動していたかについては明確ではなかった。なお、聴講している学生の中には、ノートや教科書、配布されたレジュメを卓上に置かない学生も見受けられた。</p>			
6. 授業の良かった点			
<p>授業前に配布されたレジュメは非常に内容が充実しており、文章形式で書かれているため、学生にとって読みやすい工夫がなされていた。文体は軽妙で親しみやすく、硬い印象を与えないことも好感が持てる点であった。また、講義中には適宜黒板を活用した板書が行われ、講師の軽い冗談を交えた進行によって、授業にメリハリが生まれていた。これにより、学生が飽きずに講義内容を追うことができたのではないかと感じた。特に授業後半では、各学説の解説に加え、百選を参照しながら講義内容と関連付ける工夫が見られた。これにより、講義全体の学術水準が保たれると同時に、具体的な事例を通じて学生が理解を深める助けになっているように思われた。</p> <p>授業の工夫と運営は良好であり、学生の学びを支える環境が整えられていると感じられた。</p>			
7. こうすればさらに良くなると思った点			
<p>講義内容ではないが、出席学生の人数と教場の広さがミスマッチで、後方席はマイク音声が届きにくい場合もあり、学生の緊張がゆるむこともあったように思う。</p> <p>設備や教場割当などの改善を大学に要望したい</p>			

学部	経営学部	実施教員	大田 康博
1. 実施日・曜日・時限	11月12日(火) 3時限	教場	3号館種月ホール
2. 実施科目名	中小企業論	報告責任者	山藤 竜太郎
3. 履修登録者数	約240人		
4. 公開授業参観者数	3人		
5. 授業実施状況			
13:00～13:05 今回の授業資料を配布し、出席登録のパスワードが告知されました。			
13:05～13:35 前回のアンケート回答内容と授業内容を確認されました。			
13:35～13:40 グループワーク①織物製造業の対応について			
13:40～14:10 安定成長期②として、1. 需要の多様化や質的・量的変化への対応として、①多品種化・少ロット化・短納期化、②ME化、③特定の元請企業への売上依存度の低下および、2.知識集約化と事業転換の支援として、①不況業種・地域対策、②知識集約化の支援、③創業・新規事業支援について説明されました。			
14:10～14:20 グループワーク②起業や創業間もない企業への投資について			

14:20～14:25 創業・新規事業支援策と今回のまとめについて説明されました。

14:25～14:30 アンケートのパスワードが告知されました。アンケートの回答期限は金曜日 23:59 に設定されていました。

大学設置基準において求められている授業時間外の学修について、公開授業の振り返りにおいて質問がありました。その回答としては、アンケートの回答期限を授業実施から3日後に設定することで、特に授業後の復習を促す仕組みとしているとのことでした。

6. 授業の良かった点

①授業内容については、「第21回 安定成長期②：知識集約化と中小企業政策」と題して、受講生の幅広い関心に対応できる内容だった点が良かったです。前回は自動車産業についての内容でしたが、今回は広範な産業に関する内容で、政策的な側面の内容も含まれていました。創業やその支援についても扱われていたので、起業を検討している学生や自治体や金融機関などで創業支援やベンチャー投資などを希望する学生は特に積極的に取り組んでいました。

②グループワークについては、上述の「授業実施状況」にも記載している通り、前回の振り返り後、今回の授業内容の冒頭の部分に1回目、今回の授業内容の最後の部分に2回目と合計2回実施されていました。受講生が能動的に授業に関与するアクティブ・ラーニングが実践されている点が良かったです。

グループワークについては一部で積極的に参加していない受講生も見られたため、公開授業の振り返りにおいて積極的な参加を促す試みについて質問がありました。その回答としては、教員側でグループを設定した場合に退室する学生がいたため、敢えて強制的な参加をさせていないとのことでした。

③アンケートを実施しており、アンケート回答内容の一部を公開することで、授業内容のフィードバックを丁寧に行っている点が素晴らしかったです。学生が授業内容を十分に理解できている部分とそうでない部分をきちんと把握して、授業に反映していました。

7. こうすればさらに良くなると思った点

特にありません。学ぶべき点が多い講義でした。

学部	経営学部	実施教員	齋藤 都美
1. 実施日・曜日・時限	11月20日(水)1時限	教場	3-307
2. 実施科目名	産業組織論	報告責任者	杉西 優一
3. 履修登録者数	307人		
4. 公開授業参観者数	4人		

5. 授業実施状況

授業内容; 公共財の供給について、公営と私設が併存するプールを例に検討する。

授業形態; 対面、オンライン、オンデマンドの3つから選択可能。

実施方法; 始めに前回提示した課題の解説を行い、前回の内容を復習した(20分程度)。その後、PowerPoint資料にて授業内容を解説した(1時間程度)。途中、アンケートツール imakiku/sugukiku を活用して受講生の考え、意見を収集し、それらに基づく授業内容の解説を行った。重要事項は配布したPowerPoint資料の空欄へ学生自ら書き込むなど、随所に学生参加型の工夫がなされていた。授業中に授業内容に関する課題が出題され、出席は授業の最後に確認された。

6. 授業の良かった点

・対面、オンライン、オンデマンドと3つの選択肢を併用している(対面、オンライン参加の学生も、オンデマンドで再度授業を復習できるなどメリットは大きい)。

[授業進行]

- ・前回授業で課題を解かせておき、復習としてその解説をすることで、知識が定着しやすい。
- ・アンケートツールを活用した授業進行など、学生の参加意欲が高まる工夫がなされている。
- ・今回の課題を内容解説の前に提示することで、学生の主体的な参加を促していた。

[内容]

- ・先生ご自身の研究によるオリジナルデータを多数用いた説得性の高い内容であった。
- ・異なる専門分野のアプローチも紹介され、多角的で深みのある内容となっていた。

以上の通り、提供形態、授業進行、内容の全てにおいて高品質で素晴らしい授業だった。

7. こうすればさらに良くなると思った点

- ・特になし。
- ・改善点ではないが「対面参加の受講生が少なかった点が気になった」という意見があがった。

学部	医療健康科学部	実施教員	遠山 尚紀
1. 実施日・曜日・時限	11月14日(木)1時限	教場	7-202
2. 実施科目名	医用工学Ⅱ	報告責任者	松岡 勇二郎
3. 履修登録者数	54人		
4. 公開授業参観者数	5人		
5. 授業実施状況			
1年生、必修。(A) 授業の前半は、先週の復習を兼ねた、前回は配布した確認問題の解説。(B) 後半は、シラバスに沿って、本日の内容(三相交流)を講義(①三相起電力の発生、②対称三相起電力の性質、③星型結線、④三角結線)。(C) 最後に、本日の内容の確認問題(各自が授業後に自宅等で解答)について簡単に説明。パワーポイントで教室の白板に表示、同時に Google Meet 上でも閲覧可。資料は事前に配布。			
6. 授業の良かった点			
・授業の資料を事前に配布し、授業中も参照でき、便利である。			
・まず先週の復習として前回の確認問題を解説し、内容の更なる理解、知識の定着、本日の授業の理解を深めようとしている。国試に関係することも述べ、学生の興味・意欲を引き出そうとしている。			
・スライドは、大事な点は赤字で示すなど、わかりやすい。外部の資料を使用時は出典を明示している。教室の白板に表示するとともに、Google Meet でも閲覧でき、事前の資料とともに、学生に見やすくしている。ビジーなスライドは適宜、拡大して解説していた。			
・最後に「まとめ」で本日のポイント等を述べ、学生の整理・理解に役立つ。			
・本日の授業の確認問題を学生が自宅等でやることで、復習となっている。			
7. こうすればさらに良くなると思った点			
特になし。敢えて言うならば、時にビジーなスライドあり(ただし、対策として資料の配布や Google meet の併用、スライドの拡大をおこなっておられた)。授業内容や量、時間の関係から難しいですが、もし可能ならば、アクティブラーニングを何らかの形で授業中に取り入れることが出来ればと思いました。			

学部	GMS 学部	実施教員	梅田 道生
1. 実施日・曜日・時限	11月6日(水)2時限	教場	3-706
2. 実施科目名	マスメディアと政治	報告責任者	青柳 西蔵
3. 履修登録者数	145人		
4. 公開授業参観者数	47人		
5. 授業実施状況			
<p>対面で、プロジェクタによるパワーポイントのスライド資料提示と一部ホワイトボードへの板書を用いた講義形式で実施された。参加したのは第8回で、マスメディアと政治の理論的側面、中でも世論調査と報道についての回であった。講義内容は、特定の定義に基づく測定、様々な測定手法とその精度、限界など、アメリカ、日本の選挙について、また世論調査の報告、報道についての解説であった。</p>			
6. 授業の良かった点			
<p>スライドの提示では、文字起こし機能を用いてリアルタイムの文字起こしを実施していた。資料は統一感のあるシンプルなデザインで分かりやすかった。また、口頭での補足が多く、資料だけを見ていけばよいわけではない設計になっていた。</p> <p>講義なので学生は話を聞くだけだが、ときどき、手を挙げさせたりして参加を促す工夫をしていた。世論調査の誤差について、数学を苦手とする学生の存在を前提に、数学をあまり使わない丁寧な説明がされていた。たまたま、選挙が近く、時事を取り入れた授業は、興味をひかれた。</p> <p>最後の10分くらいでその場で書かせるリアクションペーパーは、振り返りに良いと感じた。</p>			
7. こうすればさらに良くなると思った点			
<p>あえてだと思われるが、資料がすべて文字で構成されていた。事例のグラフなどの図表を示せると理論的な内容にも理解がしやすいかもしれない。ただし、外部の資料をプロジェクタで見せる、黒板で図示するという補足をしていた。</p>			

学部	総合教育研究部	実施教員	別所 裕介
1. 実施日・曜日・時限	11月20日(水)2時限	教場	図書館棟 301
2. 実施科目名	文化人類学概論Ⅱ	報告責任者	滝沢 正之
3. 履修登録者数	301人		
4. 公開授業参観者数	4人		
5. 授業実施状況			
<p>授業は、教室スクリーンおよびモニターを利用しつつ、講義形式で行われた。前回のリアクションペーパーにたいする講評がまずなされた。授業前半では、動画資料なども交えて、具体的事例にそくして問題が紹介された。途中で一度休憩が挟まれた。授業後半では、理論や概念の説明がなされた。そのさいには、学生にキーワードの穴埋めが課された。また、途中で複数回、Webclass を利用した即興のアンケート課題とその講評が行われた。</p>			
6. 授業の良かった点			
<p>学生の集中力を切らさない工夫が随所に見られた。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学生が関心をもつような時事的な問題が効果的に紹介されていた。 ・即興のアンケート課題が授業内で複数回行われた。その回答は全体に示され、一部その場で講評された。これが、いわゆる代返対策だけでなく、授業への能動的参加を促すものとなっていた。 ・中間に休憩を挟み、気分転換ができるようになっていた。 			

・大教室であったが、肉声で講義がなされており、学生が自然に聞く態度になっていた。

7. こうすればさらに良くなると思った点

特になし。あえて言えば、やはり一つの授業としては受講者数が非常に多いと感じた。

学部	総合教育研究部	実施教員	大木 勲
1. 実施日・曜日・時限	11月18日(月)1時限	教場	7-505
2. 実施科目名	フランス語 IBb	報告責任者	東 辰之介
3. 履修登録者数	21人		
4. 公開授業参観者数	5人		
5. 授業実施状況			
<p>・フランス語 IBb 指定教科書『ピエールとユゴー』を用いて、文法事項と発音を確認しながら過去形の作り方等を学習した。</p> <p>・授業形態は対面型で、黒板、ホワイトボードが板書用に、AV機器がスライド・音声・動画用に使用され、補助プリントも配布された。</p> <p>・学生は、授業を通して、フランス語を聞く、話す、読む、書く時間をバランスよく与えられ、全体としてアクティブラーニングになっていた。</p>			
6. 授業の良かった点			
<p>・新規の学習内容を、既習事項とうまくつなげて説明することによって、学生の理解・記憶を容易にしようという配慮が随所に見られた。</p> <p>・つづり字と発音のルールの習得には1年程度かかるのが通例であり、初年度は繰り返し復習する必要があるが、それが授業内で自然に行われていた。</p> <p>・学生は自分が正しくフランス語を発音できているか自信を持ってないことが多いが、教室を回って各人に発音させ、丁寧に指導していた。</p> <p>・教員による全員に対する説明、ペアワーク、個別指導、各人がプリントに集中する時間など、集中力を持続させるために多様な学習活動を組み合わせていた。</p> <p>・大きな数字の学習において、まず学生が実際に使う可能性の高い数字からマスターさせようとしていた(20XX、19XX)。</p> <p>・板書が美しく、発話がゆっくりで明瞭だった。学生に対してフレンドリーに接していた。</p>			
7. こうすればさらに良くなると思った点			
<p>・パリの面積やセーヌ川の長さについての例文があったので、パリの地理について簡単な説明があるとさらによかったかもしれない。とはいえ、前回までの授業で説明済みの可能性もある。また、時間に限りがある以上、文法や発音の学習に集中する授業回があってもおかしくはない。</p>			

5. 学生による授業アンケート

(1) 「学生による授業アンケート」の概要

各教員の授業の改善を目的に、2024（令和 6）年度「学生による授業アンケート」を下記の要領で実施した。WebClass システムを利用し、Web 上で学生は回答をし、教員は結果を確認し、学生にフィードバックをする方式をとっている。本報告書では、集約したデータの学部学科専攻部門・質問項目ごとの平均値を示した。

◇実施期間

下記の期間に、該当科目の授業時間内に実施した。

前期（前期終了科目対象）： 令和 6 年 7 月 2 日（火）～ 7 月 15 日（月）

後期（後期・通年科目対象）： 令和 6 年 12 月 4 日（水）～12 月 17 日（火）

◇対象科目および対象学生数（延べ人数）

全科目を対象に実施した。ただし、受講者数が 10 名未満の科目は対象外とした。

前期 1,606 科目 97,649 人

後期 2,274 科目 136,495 人

◇実施科目数および回答者数（延べ人数）

前 期 1,606 科目

対象者：97,649 人

回答者：41,636 人（42.6%）

後 期 2,274 科目

対象者：136,495 人

回答者：46,965 人（34.4%）

(2) 授業アンケート質問項目

Q1. どのような理由でこの授業を履修しましたか。(複数選択可)

- 7: シラバスを見て授業内容に興味を持った
- 6: シラバス以外の情報(友人等)により、授業内容に興味を持った
- 5: 履修モデル(コース制等)を見て決めた
- 4: 資格の取得
- 3: 必修科目または選択科目だったから
- 2: 時間割(曜日時限)を考慮して決めた
- 1: その他

Q2. この授業の授業外学習(予習・復習・課題・試験準備など)の時間は1週間に平均して何時間くらいですか。

- 5: 3時間以上～
- 4: 2時間以上～3時間未満
- 3: 1時間以上～2時間未満
- 2: 1時間未満
- 1: 全くしていない

Q3. あなたは授業に積極的に取り組んでいますか。

- 5: そう思う
- 4: ややそう思う
- 3: どちらとも言えない
- 2: ややそう思わない
- 1: そう思わない

Q4. この授業を何回欠席しましたか。

※ 学外の実習を伴う場合には、学内の授業について回答してください。

(半期科目)

6: 0回 5: 1回 4: 2回 3: 3回 2: 4回 1: 5回以上

(通年科目)

11: 0回 10: 1回 9: 2回 8: 3回 7: 4回 6: 5回
5: 6回 4: 7回 3: 8回 2: 9回 1: 10回以上

Q5. 授業時間・回数は確保されていますか。(補講・WebClass 等による課題授業含む)

※ 学外の実習を伴う場合には、学内の授業について回答してください。

Q6. この授業はシラバスの内容に沿って行われていますか。

Q7. この授業の進み方はあなたにとって適切ですか。

※ 学外の実習を伴う場合には、学内の授業について回答してください。

(Q5～7 選択肢)

5: そう思う

4: ややそう思う

3: どちらとも言えない

2: ややそう思わない

1: そう思わない

Q8. この授業での教材・資料(配信教材・ゼミなどにおける学生作成資料等)や板書等は授業内容を理解するうえで効果的ですか。

※ 学外の実習を伴う場合には、学内の授業について回答してください。

5: そう思う

4: ややそう思う

3: どちらとも言えない

2: ややそう思わない

1: そう思わない

0: 教科書・配布資料(配信教材・ゼミなどにおける学生作成資料等)や板書等がない授業

Q9. 教員は授業内容に沿った話し方や授業環境・雰囲気づくりに配慮していますか。

※ 学外の実習を伴う場合には、学内の授業について回答してください。

5: そう思う

4: ややそう思う

3: どちらとも言えない

2: ややそう思わない

1: そう思わない

Q10. 教員はあなたの意見や質問に対して適切に対応していますか。

※ 学外の実習を伴う場合には、学内の授業について回答してください。

5: そう思う

4: ややそう思う

3: どちらとも言えない

2: ややそう思わない

1: そう思わない

0：あなたが当該授業において意見・質問をしたことがない場合

Q11.あなたはこの科目の授業内容についてよく理解できていますか。

※ 学外の実習を伴う場合には、学内の授業について回答してください。

Q12.あなたはこの授業を通じて自主的な学びの姿勢が身につきましたか。

Q13.あなたはこの授業によって力がついたと思いますか。

(Q11～13 選択肢)

5：そう思う

4：ややそう思う

3：どちらとも言えない

2：ややそう思わない

1：そう思わない

Q14.この授業のよかった点を具体的に記入してください。

Q15.この授業の改善して欲しい点を具体的に記入してください。

Q16.教員事由設定設問（選択）

Q17.教員自習設定設問（記述）

Q18.あなたは「健康・スポーツ実習」でどの科目を行っていますか。（通年科目のみ設問）

12：サッカー

11：テニス

10：卓球

9：ゴルフ

8：体操・トランポリン

7：ダンス

6：ジョギング

5：トレーニング

4：ユニバーサルスポーツ

3：室内球技

2：室内スポーツ

1：屋外スポーツ

Q19.あなたは「生涯スポーツ実習」でどの種目を行っていますか。（前期）

6：テニス

5：テニピン&卓球

4：卓球&ユニホック

3：卓球

2：ストレッチ&健康体操

1：室内球技

Q20.あなたは「生涯スポーツ実習」でどの種目を行っていますか。（後期）

8：テニス

7：ゴルフ

6：卓球&ユニホック

5：卓球&テニピン

4：卓球

3：室内球技

2：室内スポーツ

1：ダブルタッチ

(3) 項目別平均値

「項目別平均値」に関しては、前期・後期で実施されたアンケートについて、質問項目 Q2～13 の学部・学科・専攻・部門別平均値を表に示したものである。学科・専攻・部門は、担当教員の所属による集計となっている。

これらの表を解釈する際、Q2～4 までが学生の授業への取り組みについての結果であるのに対して、Q5～13 までが該当授業の内容についての結果であることを念頭においておく必要がある。

なお、学生による自由記述項目 (Q14) 並びに体育実技科目のみの設問 (Q18・19) に関してはここでは報告していない。

表 1 学科等別平均値 (前期実施科目) ※「-」は前期アンケート対象科目なし

(学部)学科	(仏教) 禅			(仏教) 仏教			(文) 国文			(文) 英米文			
	専任・非常勤	全体	専	非	全体	専	非	全体	専	非	全体	専	非
Q 2 平均値		1.4	1.4	-	1.6	1.5	2.5	1.8	1.3	2.1	2.3	-	2.3
Q 3 平均値		4.1	4.1	-	3.9	3.9	4.3	3.9	3.7	4.0	4.1	-	4.1
Q 4 平均値		4.6	4.6	-	4.5	4.7	3.8	5.0	5.1	4.9	4.7	-	4.7
Q 5 平均値		4.6	4.6	-	4.5	4.5	4.8	4.4	4.1	4.5	4.4	-	4.4
Q 6 平均値		4.4	4.4	-	4.4	4.5	4.3	4.3	3.9	4.5	4.5	-	4.5
Q 7 平均値		4.4	4.4	-	4.4	4.4	4.0	4.2	3.9	4.4	4.3	-	4.3
Q 8 平均値		4.3	4.3	-	4.4	4.4	4.8	4.4	4.2	4.5	4.3	-	4.3
Q 9 平均値		4.5	4.5	-	4.4	4.4	4.7	4.4	4.0	4.5	4.3	-	4.3
Q10 平均値		4.4	4.4	-	4.4	4.3	4.9	4.4	4.2	4.5	4.5	-	4.5
Q11 平均値		4.2	4.2	-	4.1	4.1	3.9	4.1	4.0	4.1	4.2	-	4.2
Q12 平均値		4.2	4.2	-	4.0	3.9	4.2	3.8	3.6	3.9	4.0	-	4.0
Q13 平均値		4.2	4.2	-	4.0	4.0	4.3	3.9	3.7	4.1	4.2	-	4.2
有効回答数		168			179			206			130		

(学部)学科	(文) 地域文化			(文) 地域環境			(文) 日本史学			(文) 外国史学		
	全体	専任	非	全体	専	非	全体	専	非	全体	専	非
専任・非常勤												
Q 2 平均值	2.2	2.4	1.9	2.1	2.2	1.9	1.9	1.8	2.0	1.9	2.2	1.8
Q 3 平均值	4.0	4.1	3.9	4.0	4.1	4.0	3.9	4.0	3.9	4.2	4.1	4.3
Q 4 平均值	5.0	5.1	4.8	5.1	5.2	4.9	4.9	5.1	4.8	5.1	5.3	5.0
Q 5 平均值	4.5	4.5	4.4	4.5	4.6	4.4	4.4	4.5	4.4	4.7	4.7	4.7
Q 6 平均值	4.5	4.5	4.5	4.6	4.7	4.6	4.5	4.4	4.5	4.7	4.5	4.7
Q 7 平均值	4.2	4.2	4.2	4.4	4.5	4.4	4.3	4.3	4.2	4.5	4.5	4.5
Q 8 平均值	4.3	4.3	4.3	4.5	4.5	4.6	4.4	4.3	4.5	4.6	4.5	4.6
Q 9 平均值	4.2	4.3	4.2	4.5	4.5	4.3	4.4	4.3	4.4	4.6	4.5	4.6
Q10 平均值	4.2	4.3	4.0	4.6	4.6	4.6	4.4	4.4	4.5	4.4	4.6	4.3
Q11 平均值	4.1	4.1	4.0	4.0	4.1	4.0	4.0	4.0	4.0	4.2	4.2	4.2
Q12 平均值	4.0	4.1	4.0	4.0	4.1	3.8	3.9	3.9	3.9	4.1	4.2	4.1
Q13 平均值	4.2	4.3	4.0	4.2	4.3	4.0	4.1	4.1	4.1	4.3	4.4	4.3
有効回答数	694			831			784			441		

(学部)学科	(文) 考古学			(文) 社会学			(文) 社会福祉学			(文) 心理		
	全体	専	非	全体	専	非	全体	専	非	全体	専	非
専任・非常勤												
Q 2 平均值	2.0	2.0	2.0	2.0	2.1	1.9	1.9	1.9	1.8	2.1	2.2	2.0
Q 3 平均值	4.0	4.1	3.9	4.1	4.0	4.1	4.2	4.3	4.2	4.1	4.3	3.9
Q 4 平均值	5.1	5.3	4.9	4.9	4.9	5.0	5.5	5.6	5.5	5.2	5.3	5.1
Q 5 平均值	4.5	4.6	4.5	4.6	4.5	4.6	4.6	4.7	4.6	4.6	4.7	4.5
Q 6 平均值	4.5	4.6	4.5	4.7	4.6	4.7	4.6	4.7	4.6	4.6	4.7	4.5
Q 7 平均值	4.2	4.5	3.9	4.5	4.4	4.5	4.6	4.6	4.5	4.4	4.4	4.3
Q 8 平均值	4.3	4.5	4.1	4.6	4.5	4.6	4.4	4.4	4.4	4.4	4.5	4.3
Q 9 平均值	4.2	4.6	4.0	4.4	4.4	4.5	4.5	4.7	4.4	4.4	4.5	4.3
Q10 平均值	4.3	4.6	4.1	4.6	4.5	4.6	4.6	4.7	4.5	4.6	4.7	4.5
Q11 平均值	4.1	4.2	4.0	4.2	4.1	4.2	4.2	4.3	4.1	4.0	4.1	4.0
Q12 平均值	4.0	4.2	3.8	4.1	4.1	4.1	4.2	4.3	4.2	4.0	4.2	3.9
Q13 平均值	4.2	4.3	4.1	4.3	4.2	4.3	4.4	4.4	4.3	4.2	4.3	4.2
有効回答数	415			818			702			1,870		

(学部)学科	(経済) 経済			(経済) 商			(経済) 現代応用			(法) 法律		
	専任・非常勤	全体	専	非	全体	専	非	全体	専	非	全体	専
Q 2 平均値	2.0	1.8	2.1	2.0	1.8	2.1	1.9	1.9	2.0	1.7	1.5	1.7
Q 3 平均値	4.1	4.1	4.0	4.0	4.0	4.1	4.0	4.1	3.9	3.9	4.0	3.9
Q 4 平均値	4.9	4.9	4.8	5.1	5.0	5.2	4.9	5.1	4.7	4.9	4.9	4.9
Q 5 平均値	4.4	4.5	4.4	4.4	4.4	4.3	4.3	4.3	4.2	4.5	4.4	4.5
Q 6 平均値	4.5	4.5	4.6	4.4	4.4	4.4	4.4	4.3	4.4	4.5	4.4	4.6
Q 7 平均値	4.4	4.4	4.3	4.2	4.3	4.1	4.2	4.3	4.1	4.3	4.3	4.3
Q 8 平均値	4.3	4.3	4.4	4.3	4.2	4.3	4.3	4.4	4.2	4.4	4.3	4.4
Q 9 平均値	4.4	4.4	4.3	4.2	4.3	4.2	4.2	4.3	4.1	4.3	4.1	4.3
Q10 平均値	4.4	4.5	4.4	4.3	4.4	4.3	4.3	4.4	4.3	4.3	4.3	4.3
Q11 平均値	4.1	4.2	4.0	4.0	4.0	4.0	4.1	4.2	3.9	3.9	3.8	3.9
Q12 平均値	4.1	4.1	4.1	4.0	4.0	4.1	4.1	4.2	4.0	3.9	3.8	3.9
Q13 平均値	4.2	4.2	4.2	4.1	4.1	4.2	4.2	4.2	4.1	4.0	4.0	4.0
有効回答数	2,706			2,545			1,628			692		

(学部)学科	(法) 政治			(経営) 経営			(経営) 市場戦略			(医療健康科)		
	専任・非常勤	全体	専	非	全体	専	非	全体	専	非	全体	専
Q 2 平均値	2.2	2.6	2.1	2.0	1.9	2.1	2.0	2.0	2.0	2.2	2.2	1.7
Q 3 平均値	3.9	3.9	3.9	4.0	4.0	3.9	3.9	3.9	3.8	4.1	4.2	3.7
Q 4 平均値	4.6	4.4	4.7	5.0	5.1	4.9	4.9	4.9	4.8	5.4	5.5	5.0
Q 5 平均値	4.4	4.4	4.4	4.4	4.4	4.4	4.4	4.3	4.4	4.5	4.5	4.4
Q 6 平均値	4.4	4.4	4.4	4.5	4.5	4.4	4.4	4.3	4.5	4.6	4.6	4.4
Q 7 平均値	4.2	4.3	4.2	4.2	4.3	4.2	4.1	4.1	4.2	4.4	4.4	4.2
Q 8 平均値	4.3	4.4	4.2	4.4	4.4	4.3	4.2	4.2	4.2	4.2	4.2	4.3
Q 9 平均値	4.2	4.2	4.1	4.3	4.3	4.3	4.0	4.1	3.9	4.4	4.4	4.2
Q10 平均値	4.3	4.4	4.3	4.4	4.4	4.3	4.2	4.3	4.1	4.2	4.2	4.4
Q11 平均値	3.9	4.0	3.9	4.1	4.1	4.0	4.0	4.0	3.9	4.1	4.1	4.0
Q12 平均値	4.0	4.1	3.9	4.1	4.1	4.1	3.9	3.9	3.8	4.2	4.2	3.9
Q13 平均値	4.1	4.2	4.1	4.2	4.2	4.2	4.0	4.0	3.9	4.3	4.3	4.0
有効回答数	876			1,386			1,690			1,308		

(学部)学科	(GMS)			(総合)文化学			(総合)自然科学			(総合)日本文化		
	専任・非常勤	全体	専	非	全体	専	非	全体	専	非	全体	専
Q2 平均値	2.4	2.3	2.4	1.8	1.9	1.8	2.1	2.1	2.1	2.0	2.1	2.0
Q3 平均値	4.1	4.2	4.1	3.8	3.9	3.7	4.0	4.1	3.9	4.1	4.0	4.2
Q4 平均値	4.9	5.1	4.8	4.8	4.9	4.8	5.1	5.1	5.1	4.8	4.7	4.8
Q5 平均値	4.5	4.5	4.4	4.5	4.5	4.4	4.5	4.5	4.5	4.4	4.4	4.4
Q6 平均値	4.5	4.5	4.5	4.5	4.5	4.5	4.6	4.6	4.5	4.5	4.5	4.6
Q7 平均値	4.3	4.3	4.2	4.3	4.3	4.3	4.3	4.4	4.3	4.4	4.4	4.4
Q8 平均値	4.4	4.4	4.3	4.3	4.4	4.3	4.4	4.4	4.3	4.5	4.5	4.5
Q9 平均値	4.3	4.3	4.3	4.3	4.4	4.3	4.4	4.4	4.2	4.5	4.5	4.5
Q10 平均値	4.4	4.4	4.5	4.3	4.4	4.3	4.4	4.5	4.3	4.5	4.5	4.5
Q11 平均値	4.2	4.2	4.2	3.8	4.0	3.8	4.1	4.1	4.0	4.3	4.3	4.3
Q12 平均値	4.2	4.2	4.1	3.8	3.9	3.8	4.1	4.1	4.0	4.2	4.1	4.3
Q13 平均値	4.2	4.2	4.2	4.0	4.0	3.9	4.2	4.3	4.1	4.3	4.3	4.4
有効回答数	3,151			2,695			2,873			1,423		

(学部)学科	(総合)外国語第一			(総合)外国語第二			(総合)スポーツ			(総合)教職課程		
	専任・非常勤	全体	専	非	全体	専	非	全体	専	非	全体	専
Q2 平均値	2.2	2.2	2.2	2.3	2.2	2.3	1.4	1.4	-	1.9	1.8	1.9
Q3 平均値	4.1	4.1	4.1	4.1	4.1	4.1	4.4	4.4	-	4.3	4.2	4.3
Q4 平均値	4.9	4.9	4.8	4.9	4.9	4.9	4.7	4.7	-	4.9	4.9	4.8
Q5 平均値	4.5	4.5	4.5	4.6	4.6	4.5	4.5	4.5	-	4.6	4.6	4.6
Q6 平均値	4.5	4.6	4.5	4.6	4.6	4.6	4.6	4.6	-	4.6	4.6	4.7
Q7 平均値	4.3	4.4	4.3	4.3	4.4	4.3	4.7	4.7	-	4.5	4.6	4.5
Q8 平均値	4.4	4.5	4.4	4.5	4.5	4.4	4.6	4.6	-	4.5	4.5	4.5
Q9 平均値	4.3	4.5	4.3	4.4	4.5	4.4	4.6	4.6	-	4.5	4.5	4.5
Q10 平均値	4.5	4.6	4.4	4.6	4.6	4.5	4.7	4.7	-	4.6	4.6	4.6
Q11 平均値	4.2	4.2	4.2	4.0	4.1	4.0	4.5	4.5	-	4.4	4.3	4.4
Q12 平均値	4.1	4.2	4.1	4.1	4.1	4.1	4.4	4.4	-	4.3	4.2	4.3
Q13 平均値	4.1	4.2	4.1	4.3	4.3	4.3	4.5	4.5	-	4.4	4.4	4.5
有効回答数	7,095			2,891			399			963		

表2 学科等別平均値（後期実施科目）

(学部)学科	(仏教) 禅			(仏教) 仏教			(文) 国文			(文) 英米文		
	全体	専	非	全体	専	非	全体	専	非	全体	専	非
専任・非常勤												
Q2 平均値	1.9	1.9	2.0	2.0	2.0	1.9	2.2	2.6	1.9	2.3	2.3	2.3
Q3 平均値	4.1	4.1	3.9	4.0	4.0	4.2	4.2	4.3	4.1	4.2	4.2	4.3
Q4 平均値 (後期)	8.2	8.2	8.2	7.8	8.0	7.1	8.9	9.0	8.7	8.3	8.2	8.3
Q4 平均値 (通年)	4.2	4.2	-	4.3	4.4	4.0	4.3	5.0	4.1	4.3	-	4.3
Q5 平均値	4.5	4.5	4.4	4.5	4.5	4.6	4.7	4.7	4.7	4.6	4.6	4.6
Q6 平均値	4.5	4.6	4.4	4.5	4.4	4.7	4.7	4.7	4.7	4.7	4.7	4.6
Q7 平均値	4.4	4.4	4.3	4.4	4.4	4.6	4.6	4.6	4.6	4.5	4.6	4.5
Q8 平均値	4.5	4.5	4.3	4.5	4.5	4.6	4.7	4.7	4.6	4.6	4.7	4.6
Q9 平均値	4.4	4.4	4.2	4.4	4.4	4.5	4.6	4.6	4.6	4.6	4.7	4.4
Q10 平均値	4.5	4.6	4.2	4.5	4.5	4.7	4.7	4.7	4.7	4.7	4.7	4.7
Q11 平均値	4.2	4.2	4.1	4.1	4.1	4.3	4.3	4.3	4.2	4.4	4.5	4.4
Q12 平均値	4.2	4.2	4.0	4.1	4.1	4.2	4.3	4.4	4.1	4.4	4.4	4.3
Q13 平均値	4.2	4.2	4.0	4.3	4.2	4.4	4.4	4.5	4.3	4.4	4.5	4.4
有効回答数	1,537			1,999			1,586			1,130		

(学部)学科	(文) 地域文化			(文) 地域環境			(文) 日本史学			(文) 外国史学		
	全体	専	非	全体	専	非	全体	専	非	全体	専	非
専任・非常勤												
Q2 平均値	2.4	2.8	2.0	2.3	2.6	1.9	2.2	2.4	2.0	2.3	2.4	2.2
Q3 平均値	4.2	4.3	4.2	4.2	4.2	4.1	4.2	4.3	4.1	4.2	4.2	4.1
Q4 平均値 (後期)	9.6	10.2	8.6	8.9	9.0	8.4	9.0	9.1	8.3	9.2	9.5	8.9
Q4 平均値 (通年)	4.9	4.9	4.9	5.0	5.1	4.7	4.8	4.9	4.7	4.7	5.3	4.4
Q5 平均値	4.5	4.5	4.6	4.6	4.6	4.5	4.6	4.7	4.4	4.5	4.6	4.5
Q6 平均値	4.5	4.5	4.5	4.6	4.7	4.5	4.6	4.7	4.5	4.5	4.6	4.5
Q7 平均値	4.4	4.4	4.5	4.5	4.5	4.4	4.5	4.6	4.3	4.4	4.5	4.4
Q8 平均値	4.5	4.5	4.5	4.5	4.6	4.5	4.5	4.6	4.4	4.5	4.5	4.4
Q9 平均値	4.4	4.4	4.3	4.5	4.6	4.4	4.4	4.6	4.3	4.4	4.3	4.4
Q10 平均値	4.6	4.6	4.6	4.7	4.7	4.6	4.5	4.6	4.4	4.5	4.4	4.5
Q11 平均値	4.3	4.3	4.3	4.2	4.3	4.1	4.2	4.4	4.1	4.2	4.2	4.2
Q12 平均値	4.2	4.3	4.2	4.3	4.4	4.1	4.3	4.4	4.2	4.2	4.3	4.1
Q13 平均値	4.4	4.4	4.3	4.4	4.5	4.3	4.4	4.5	4.3	4.3	4.5	4.3
有効回答数	887			911			1,133			911		

(学部)学科	(文) 考古学			(文) 社会学			(文) 社会福祉学			(文) 心理		
	専任・非常勤	全体	専	非	全体	専	非	全体	専	非	全体	専
Q 2 平均値	2.2	2.5	1.8	2.3	2.5	2.0	2.0	2.1	1.9	2.2	2.5	1.9
Q 3 平均値	4.3	4.3	4.3	4.2	4.2	4.1	4.3	4.4	4.0	4.2	4.4	4.0
Q 4 平均値 (後期)	9.8	10.0	9.1	9.5	9.5	9.5	9.4	10.0	8.0	9.7	10.3	7.0
Q 4 平均値 (通年)	5.0	5.1	4.9	4.9	5.0	4.8	5.2	5.3	5.0	5.0	5.2	4.9
Q 5 平均値	4.6	4.5	4.7	4.6	4.5	4.6	4.7	4.8	4.5	4.6	4.7	4.5
Q 6 平均値	4.7	4.7	4.7	4.6	4.6	4.6	4.6	4.7	4.5	4.6	4.7	4.6
Q 7 平均値	4.6	4.5	4.7	4.5	4.5	4.4	4.5	4.7	4.3	4.4	4.6	4.3
Q 8 平均値	4.7	4.7	4.6	4.4	4.4	4.5	4.5	4.6	4.3	4.5	4.6	4.4
Q 9 平均値	4.5	4.4	4.6	4.5	4.5	4.4	4.6	4.7	4.3	4.5	4.6	4.4
Q10 平均値	4.7	4.7	4.6	4.5	4.5	4.5	4.6	4.7	4.4	4.6	4.7	4.5
Q11 平均値	4.3	4.4	4.3	4.2	4.2	4.2	4.4	4.5	4.1	4.2	4.4	4.1
Q12 平均値	4.3	4.3	4.3	4.2	4.3	4.1	4.4	4.5	4.1	4.1	4.4	4.0
Q13 平均値	4.5	4.5	4.4	4.3	4.4	4.2	4.5	4.6	4.2	4.3	4.5	4.2
有効回答数	479			794			953			1,591		

(学部)学科	(経済) 経済			(経済) 商			(経済) 現代応用			(法) 法律		
	専任・非常勤	全体	専	非	全体	専	非	全体	専	非	全体	専
Q 2 平均値	2.0	1.9	2.2	2.2	2.2	2.2	2.2	2.3	2.0	2.1	2.2	2.0
Q 3 平均値	4.2	4.3	4.0	4.1	4.1	4.2	4.2	4.4	3.9	3.8	3.8	3.9
Q 4 平均値 (後期)	9.5	9.7	8.7	8.6	8.6	8.8	9.7	9.7	9.8	8.2	8.2	8.2
Q 4 平均値 (通年)	4.8	4.9	4.7	5.0	4.9	5.1	4.9	4.8	4.9	5.0	5.1	5.0
Q 5 平均値	4.6	4.6	4.5	4.5	4.6	4.5	4.5	4.6	4.4	4.4	4.4	4.4
Q 6 平均値	4.6	4.7	4.4	4.6	4.6	4.4	4.5	4.5	4.4	4.4	4.3	4.5
Q 7 平均値	4.5	4.6	4.3	4.4	4.5	4.2	4.4	4.5	4.2	4.3	4.2	4.3
Q 8 平均値	4.3	4.3	4.4	4.5	4.6	4.4	4.4	4.4	4.3	4.4	4.3	4.4
Q 9 平均値	4.4	4.6	4.3	4.4	4.5	4.3	4.4	4.5	4.1	4.2	4.1	4.4
Q10 平均値	4.4	4.4	4.4	4.5	4.6	4.4	4.4	4.6	4.2	4.3	4.2	4.4
Q11 平均値	4.2	4.3	4.0	4.2	4.2	4.2	4.2	4.4	4.0	3.9	3.9	4.0
Q12 平均値	4.2	4.4	4.0	4.2	4.2	4.1	4.3	4.5	3.9	4.0	3.9	4.0
Q13 平均値	4.3	4.4	4.2	4.4	4.4	4.3	4.3	4.5	4.0	4.1	4.0	4.2
有効回答数	2,052			1,530			1,120			4,030		

(学部)学科	(法) 政治			(経営) 経営			(経営) 市場戦略			(医療健康科)		
	専任・非常勤	全体	専	非	全体	専	非	全体	専	非	全体	専
Q 2 平均値	2.2	2.4	2.1	2.2	2.3	2.1	2.4	2.5	2.1	2.4	2.4	1.7
Q 3 平均値	3.9	4.1	3.8	4.1	4.2	3.9	4.2	4.2	4.0	4.2	4.2	3.8
Q 4 平均値 (後期)	8.6	8.7	8.3	8.8	9.0	8.0	9.1	9.1	9.0	10.7	10.7	-
Q 4 平均値 (通年)	4.4	4.8	4.3	4.9	5.0	4.8	4.8	4.8	4.7	5.5	5.5	5.1
Q 5 平均値	4.3	4.4	4.2	4.5	4.6	4.4	4.5	4.6	4.4	4.5	4.5	4.3
Q 6 平均値	4.4	4.4	4.2	4.6	4.6	4.5	4.6	4.6	4.5	4.6	4.6	4.5
Q 7 平均値	4.2	4.3	4.2	4.4	4.5	4.3	4.4	4.5	4.3	4.3	4.3	4.4
Q 8 平均値	4.3	4.5	4.2	4.5	4.5	4.4	4.4	4.5	4.2	4.4	4.4	4.3
Q 9 平均値	4.3	4.4	4.1	4.4	4.4	4.3	4.5	4.5	4.3	4.4	4.3	4.4
Q10 平均値	4.3	4.5	4.2	4.5	4.5	4.4	4.5	4.5	4.4	4.5	4.5	4.5
Q11 平均値	4.0	4.0	3.8	4.2	4.3	4.1	4.2	4.2	4.1	4.1	4.1	4.1
Q12 平均値	4.0	4.1	3.8	4.2	4.3	4.0	4.2	4.3	4.0	4.2	4.2	4.2
Q13 平均値	4.2	4.3	4.0	4.3	4.4	4.1	4.4	4.4	4.2	4.3	4.3	4.2
有効回答数	2,102			1,418			1,289			908		

(学部)学科	(GMS)			(総合) 文化学			(総合) 自然科学			(総合) 日本文化		
	専任・非常勤	全体	専	非	全体	専	非	全体	専	非	全体	専
Q 2 平均値	2.4	2.5	2.4	1.8	1.8	1.8	2.1	2.2	2.1	2.0	2.0	1.9
Q 3 平均値	4.2	4.3	4.1	3.9	3.9	3.9	4.1	4.1	4.1	4.2	4.2	4.3
Q 4 平均値 (後期)	8.3	-	8.3	8.3	8.3	8.3	-	-	-	-	-	-
Q 4 平均値 (通年)	4.7	4.9	4.4	4.6	4.6	4.6	4.9	4.8	5.0	4.7	4.7	4.8
Q 5 平均値	4.5	4.5	4.5	4.5	4.5	4.5	4.5	4.5	4.5	4.6	4.7	4.6
Q 6 平均値	4.6	4.5	4.6	4.5	4.5	4.5	4.6	4.6	4.5	4.7	4.7	4.7
Q 7 平均値	4.3	4.3	4.4	4.3	4.4	4.3	4.4	4.4	4.4	4.6	4.6	4.6
Q 8 平均値	4.4	4.5	4.4	4.4	4.5	4.4	4.5	4.5	4.4	4.6	4.6	4.7
Q 9 平均値	4.4	4.4	4.5	4.3	4.4	4.3	4.4	4.4	4.3	4.6	4.6	4.7
Q10 平均値	4.5	4.4	4.6	4.4	4.4	4.5	4.4	4.5	4.3	4.7	4.7	4.7
Q11 平均値	4.2	4.2	4.2	4.0	4.0	4.0	4.1	4.1	4.2	4.3	4.3	4.4
Q12 平均値	4.2	4.3	4.2	3.9	3.9	3.9	4.1	4.1	4.0	4.3	4.3	4.3
Q13 平均値	4.3	4.4	4.3	4.1	4.1	4.1	4.3	4.3	4.3	4.5	4.4	4.5
有効回答数	2,346			2,561			2,074			1,062		

(学部)学科	(総合) 外国語一			(総合) 外国語二			(総合) スポーツ			(総合) 教職課程		
	専任・非常勤	全体	専	非	全体	専	非	全体	専	非	全体	専
Q2 平均値	2.2	2.2	2.2	2.3	2.3	2.3	1.3	1.3	-	1.9	1.9	1.9
Q3 平均値	4.2	4.2	4.1	4.2	4.2	4.2	4.4	4.4	-	4.2	4.3	4.2
Q4 平均値(後期)	8.5	8.6	8.4	8.5	8.5	-	8.9	8.9	-	8.4	9.4	7.5
Q4 平均値(通年)	4.5	4.5	4.6	4.6	4.6	4.6	4.4	4.4	-	4.7	4.4	4.8
Q5 平均値	4.5	4.6	4.5	4.6	4.6	4.6	4.6	4.6	-	4.6	4.7	4.6
Q6 平均値	4.5	4.6	4.5	4.6	4.7	4.6	4.6	4.6	-	4.6	4.6	4.6
Q7 平均値	4.4	4.5	4.4	4.4	4.5	4.4	4.6	4.6	-	4.4	4.4	4.4
Q8 平均値	4.5	4.5	4.5	4.5	4.6	4.5	4.4	4.4	-	4.5	4.4	4.5
Q9 平均値	4.4	4.5	4.4	4.5	4.6	4.4	4.6	4.6	-	4.4	4.4	4.4
Q10 平均値	4.5	4.6	4.4	4.6	4.7	4.5	4.4	4.4	-	4.5	4.5	4.5
Q11 平均値	4.3	4.3	4.3	4.1	4.2	4.1	4.6	4.6	-	4.3	4.4	4.3
Q12 平均値	4.2	4.2	4.2	4.2	4.3	4.2	4.5	4.5	-	4.2	4.2	4.3
Q13 平均値	4.2	4.3	4.2	4.4	4.4	4.3	4.6	4.6	-	4.4	4.3	4.4
有効回答数	5,894			2,400			1,003			1,147		

表3 学科等別平均値(全体)

(学部)学科	(仏教) 禅			(仏教) 仏教			(文) 国文			(文) 英米文		
	専任・非常勤	全体	専	非	全体	専	非	全体	専	非	全体	専
Q2 平均値	1.8	1.8	2.0	2.0	2.0	1.9	2.2	2.5	1.9	2.3	2.3	2.3
Q3 平均値	4.1	4.1	3.9	4.0	4.0	4.2	4.2	4.2	4.1	4.2	4.2	4.3
Q4 平均値(前後)	8.2	8.2	8.2	7.8	8.0	7.1	8.9	9.0	8.7	8.3	8.2	8.3
Q4 平均値(通年)	4.4	4.4	-	4.4	4.5	3.9	4.7	5.1	4.5	4.5	-	4.5
Q5 平均値	4.5	4.5	4.4	4.5	4.5	4.6	4.7	4.6	4.7	4.6	4.6	4.5
Q6 平均値	4.5	4.5	4.4	4.5	4.4	4.7	4.7	4.6	4.7	4.6	4.7	4.6
Q7 平均値	4.4	4.4	4.3	4.4	4.4	4.6	4.5	4.6	4.5	4.5	4.6	4.4
Q8 平均値	4.4	4.5	4.3	4.5	4.5	4.6	4.6	4.7	4.6	4.6	4.7	4.6
Q9 平均値	4.4	4.4	4.2	4.4	4.4	4.6	4.6	4.6	4.6	4.5	4.7	4.4
Q10 平均値	4.5	4.5	4.2	4.5	4.5	4.7	4.7	4.7	4.6	4.7	4.7	4.6
Q11 平均値	4.2	4.2	4.1	4.1	4.1	4.3	4.2	4.3	4.2	4.4	4.5	4.3
Q12 平均値	4.2	4.2	4.0	4.1	4.1	4.2	4.2	4.4	4.1	4.3	4.4	4.3
Q13 平均値	4.2	4.2	4.0	4.2	4.2	4.4	4.4	4.5	4.2	4.4	4.5	4.3
有効回答数	1,705			2,178			1,792			1,260		

(学部)学科	(文) 地域文化			(文) 地域環境			(文) 日本史学			(文) 外国史学		
	専任・非常勤	全体	専	非	全体	専	非	全体	専	非	全体	専
Q 2 平均値	2.3	2.6	2.0	2.3	2.4	1.9	2.1	2.3	2.0	2.2	2.4	2.1
Q 3 平均値	4.2	4.2	4.1	4.1	4.2	4.1	4.1	4.3	4.0	4.2	4.2	4.2
Q 4 平均値(前後)	9.6	10.2	8.6	8.9	9.0	8.4	9.0	9.1	8.3	9.2	9.5	8.9
Q 4 平均値(通年)	5.0	5.0	4.9	5.0	5.2	4.8	4.9	5.1	4.8	4.9	5.3	4.7
Q 5 平均値	4.5	4.5	4.5	4.6	4.6	4.5	4.5	4.6	4.4	4.6	4.6	4.5
Q 6 平均値	4.5	4.5	4.5	4.6	4.7	4.5	4.6	4.6	4.5	4.6	4.6	4.6
Q 7 平均値	4.4	4.3	4.4	4.5	4.5	4.4	4.4	4.5	4.3	4.4	4.5	4.4
Q 8 平均値	4.4	4.4	4.4	4.5	4.5	4.5	4.5	4.5	4.5	4.5	4.5	4.5
Q 9 平均値	4.3	4.4	4.3	4.5	4.6	4.4	4.4	4.5	4.3	4.4	4.3	4.5
Q10 平均値	4.4	4.5	4.3	4.7	4.7	4.6	4.5	4.6	4.4	4.5	4.5	4.5
Q11 平均値	4.2	4.2	4.2	4.1	4.2	4.1	4.2	4.3	4.0	4.2	4.2	4.2
Q12 平均値	4.2	4.2	4.1	4.2	4.3	4.0	4.2	4.3	4.1	4.2	4.3	4.1
Q13 平均値	4.3	4.4	4.2	4.3	4.4	4.2	4.3	4.4	4.2	4.3	4.5	4.3
有効回答数	1,581			1,742			1,923			1,352		

(学部)学科	(文) 考古学			(文) 社会学			(文) 社会福祉学			(文) 心理		
	専任・非常勤	全体	専	非	全体	専	非	全体	専	非	全体	専
Q 2 平均値	2.1	2.3	1.9	2.1	2.4	1.9	2.0	2.1	1.9	2.1	2.4	1.9
Q 3 平均値	4.2	4.2	4.1	4.1	4.1	4.1	4.3	4.4	4.1	4.1	4.4	3.9
Q 4 平均値(前後)	9.8	10.0	9.1	9.5	9.5	9.5	9.4	10.0	8.0	9.7	10.3	7.0
Q 4 平均値(通年)	5.0	5.1	4.9	4.9	5.0	4.9	5.4	5.4	5.3	5.1	5.3	5.0
Q 5 平均値	4.6	4.5	4.6	4.6	4.5	4.6	4.7	4.7	4.5	4.6	4.7	4.5
Q 6 平均値	4.6	4.6	4.6	4.6	4.6	4.7	4.6	4.7	4.6	4.6	4.7	4.5
Q 7 平均値	4.4	4.5	4.4	4.5	4.5	4.5	4.6	4.7	4.4	4.4	4.5	4.3
Q 8 平均値	4.5	4.7	4.4	4.5	4.4	4.5	4.5	4.6	4.4	4.4	4.6	4.4
Q 9 平均値	4.4	4.5	4.3	4.4	4.5	4.4	4.6	4.7	4.4	4.4	4.6	4.3
Q10 平均値	4.5	4.6	4.4	4.5	4.5	4.5	4.6	4.7	4.4	4.6	4.7	4.5
Q11 平均値	4.2	4.3	4.2	4.2	4.2	4.2	4.3	4.5	4.1	4.1	4.2	4.0
Q12 平均値	4.2	4.2	4.1	4.2	4.3	4.1	4.3	4.5	4.1	4.1	4.3	3.9
Q13 平均値	4.4	4.4	4.3	4.3	4.4	4.3	4.4	4.6	4.2	4.3	4.4	4.2
有効回答数	888			1,612			1,655			3,461		

(学部)学科	(経済) 経済			(経済) 商			(経済) 現代応用			(法) 法律		
	専任・非常勤	全体	専	非	全体	専	非	全体	専	非	全体	専
Q 2 平均値	2.0	1.9	2.2	2.1	2.1	2.2	2.1	2.2	2.0	2.0	2.2	1.9
Q 3 平均値	4.1	4.2	4.0	4.1	4.0	4.1	4.1	4.3	3.9	3.8	3.8	3.9
Q 4 平均値(前後)	9.5	9.7	8.7	8.6	8.6	8.8	9.7	9.7	9.8	8.2	8.2	8.2
Q 4 平均値(通年)	4.8	4.9	4.8	5.1	5.0	5.2	4.9	5.0	4.8	4.9	5.0	4.9
Q 5 平均値	4.5	4.6	4.5	4.5	4.5	4.4	4.4	4.5	4.3	4.4	4.4	4.4
Q 6 平均値	4.6	4.6	4.5	4.5	4.5	4.4	4.4	4.5	4.4	4.4	4.4	4.5
Q 7 平均値	4.4	4.5	4.3	4.3	4.4	4.1	4.3	4.4	4.2	4.3	4.2	4.3
Q 8 平均値	4.3	4.3	4.4	4.4	4.4	4.3	4.3	4.4	4.3	4.4	4.3	4.4
Q 9 平均値	4.4	4.5	4.3	4.3	4.4	4.2	4.3	4.5	4.1	4.2	4.1	4.4
Q10 平均値	4.4	4.4	4.4	4.4	4.5	4.3	4.4	4.5	4.2	4.3	4.2	4.4
Q11 平均値	4.2	4.3	4.0	4.1	4.1	4.1	4.2	4.3	4.0	3.9	3.9	4.0
Q12 平均値	4.2	4.3	4.1	4.1	4.1	4.1	4.2	4.4	4.0	4.0	3.9	4.0
Q13 平均値	4.3	4.3	4.2	4.3	4.3	4.3	4.2	4.4	4.0	4.1	4.0	4.1
有効回答数	4,758			4,075			2,748			4,722		

(学部)学科	(法) 政治			(経営) 経営			(経営) 市場戦略			(医療健康科)		
	専任・非常勤	全体	専	非	全体	専	非	全体	専	非	全体	専
Q 2 平均値	2.2	2.4	2.1	2.1	2.1	2.1	2.2	2.3	2.0	2.3	2.3	1.7
Q 3 平均値	3.9	4.0	3.8	4.1	4.1	3.9	4.0	4.1	3.9	4.2	4.2	3.7
Q 4 平均値(前後)	8.6	8.7	8.3	8.8	9.0	8.0	9.1	9.1	9.0	10.7	10.7	-
Q 4 平均値(通年)	4.5	4.6	4.5	4.9	5.1	4.8	4.8	4.9	4.8	5.4	5.5	5.1
Q 5 平均値	4.3	4.4	4.3	4.5	4.5	4.4	4.5	4.5	4.4	4.5	4.5	4.4
Q 6 平均値	4.4	4.4	4.3	4.5	4.5	4.5	4.5	4.5	4.5	4.6	4.6	4.5
Q 7 平均値	4.2	4.3	4.2	4.3	4.4	4.3	4.3	4.3	4.3	4.3	4.3	4.3
Q 8 平均値	4.3	4.4	4.2	4.4	4.5	4.4	4.3	4.4	4.2	4.3	4.3	4.3
Q 9 平均値	4.2	4.4	4.1	4.4	4.4	4.3	4.3	4.4	4.1	4.4	4.4	4.3
Q10 平均値	4.3	4.5	4.2	4.4	4.5	4.4	4.4	4.4	4.3	4.4	4.4	4.5
Q11 平均値	3.9	4.0	3.9	4.2	4.2	4.1	4.1	4.1	4.0	4.1	4.1	4.0
Q12 平均値	4.0	4.1	3.9	4.2	4.2	4.0	4.1	4.2	3.9	4.2	4.2	4.0
Q13 平均値	4.2	4.3	4.0	4.2	4.3	4.2	4.2	4.3	4.1	4.3	4.3	4.1
有効回答数	2,978			2,804			2,979			2,216		

(学部)学科	(GMS)			(総合)文化学			(総合)自然科学			(総合)日本文化			
	専任・非常勤	全体	専	非	全体	専	非	全体	専	非	全体	専	非
Q2 平均値		2.4	2.4	2.4	1.8	1.8	1.8	2.1	2.1	2.1	2.0	2.1	1.9
Q3 平均値		4.2	4.2	4.1	3.8	3.9	3.8	4.1	4.1	4.0	4.2	4.1	4.3
Q4 平均値(前後)		8.3	-	8.3	8.3	8.3	8.3	-	-	-	-	-	-
Q4 平均値(通年)		4.8	5.0	4.6	4.7	4.7	4.7	5.0	5.0	5.0	4.8	4.7	4.8
Q5 平均値		4.5	4.5	4.5	4.5	4.5	4.5	4.5	4.5	4.5	4.5	4.5	4.5
Q6 平均値		4.5	4.5	4.5	4.5	4.5	4.5	4.6	4.6	4.5	4.6	4.6	4.6
Q7 平均値		4.3	4.3	4.3	4.3	4.4	4.3	4.4	4.4	4.3	4.5	4.5	4.5
Q8 平均値		4.4	4.4	4.4	4.4	4.5	4.3	4.4	4.5	4.4	4.6	4.5	4.6
Q9 平均値		4.4	4.3	4.4	4.3	4.4	4.3	4.4	4.4	4.2	4.6	4.5	4.6
Q10 平均値		4.5	4.4	4.5	4.4	4.4	4.4	4.4	4.5	4.3	4.6	4.6	4.6
Q11 平均値		4.2	4.2	4.2	3.9	4.0	3.9	4.1	4.1	4.1	4.3	4.3	4.4
Q12 平均値		4.2	4.2	4.2	3.9	3.9	3.9	4.1	4.1	4.0	4.2	4.2	4.3
Q13 平均値		4.3	4.3	4.2	4.0	4.1	4.0	4.2	4.3	4.2	4.4	4.3	4.4
有効回答数		5,497			5,256			4,947			2,485		

(学部)学科	(総合)外国語第一			(総合)外国語第二			(総合)スポーツ			(総合)教職課程			
	専任・非常勤	全体	専	非	全体	専	非	全体	専	非	全体	専	非
Q2 平均値		2.2	2.2	2.2	2.3	2.2	2.3	1.4	1.4	-	1.9	1.8	1.9
Q3 平均値		4.1	4.1	4.1	4.1	4.1	4.1	4.4	4.4	-	4.3	4.2	4.3
Q4 平均値(前後)		8.5	8.6	8.4	8.5	8.5	-	8.9	8.9	-	8.4	9.4	7.5
Q4 平均値(通年)		4.7	4.7	4.7	4.7	4.7	4.7	4.6	4.6	-	4.8	4.7	4.8
Q5 平均値		4.5	4.6	4.5	4.6	4.6	4.6	4.6	4.6	-	4.6	4.7	4.6
Q6 平均値		4.5	4.6	4.5	4.6	4.6	4.6	4.6	4.6	-	4.6	4.6	4.6
Q7 平均値		4.3	4.4	4.3	4.4	4.4	4.3	4.6	4.6	-	4.5	4.5	4.5
Q8 平均値		4.4	4.5	4.4	4.5	4.6	4.5	4.4	4.4	-	4.5	4.4	4.5
Q9 平均値		4.4	4.5	4.3	4.5	4.6	4.4	4.6	4.6	-	4.5	4.5	4.5
Q10 平均値		4.5	4.6	4.4	4.6	4.7	4.5	4.5	4.5	-	4.5	4.5	4.5
Q11 平均値		4.2	4.2	4.2	4.1	4.1	4.1	4.6	4.6	-	4.4	4.3	4.4
Q12 平均値		4.1	4.2	4.1	4.2	4.2	4.2	4.5	4.5	-	4.3	4.2	4.3
Q13 平均値		4.2	4.3	4.2	4.3	4.3	4.3	4.5	4.5	-	4.4	4.3	4.4
有効回答数		12,989			5,291			1,402			2,110		

(4) 受講生の講義への取り組み

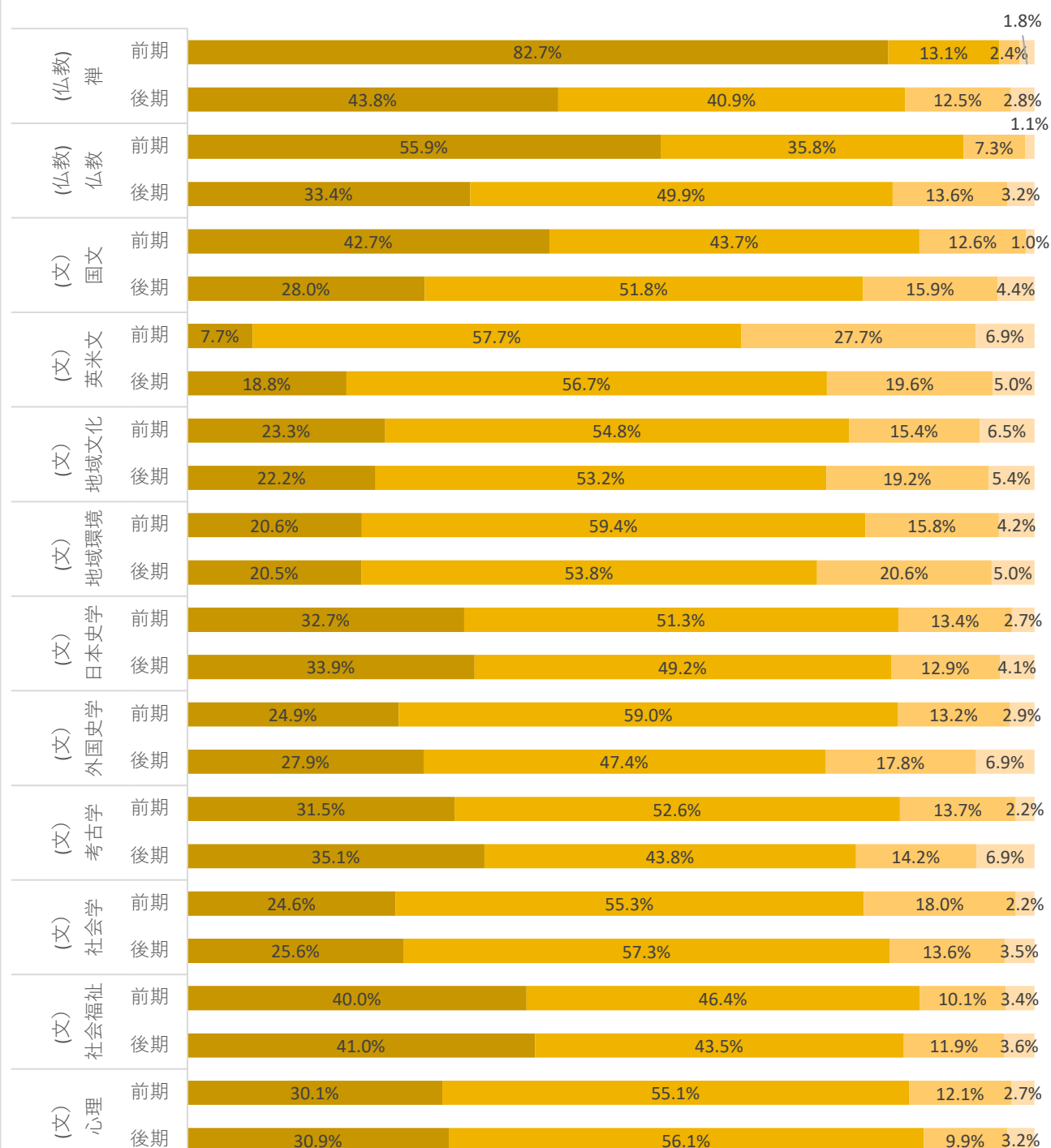
「受講生の講義への取り組み」に関しては、(3)項目別平均値における(学)部・学科・部門別の全体・専任・非常勤別平均値を示している。なお、各グラフには前期実施科目と後期実施科目の平均値である。各アンケート項目は5段階評価で、ポイントが大きいほど良い評価となっている。

(注)グラフ表記の都合上、選択肢の合計がおおよそ5%前後以下のものは合算して表記している。

(注)グラフ表記の都合上、設問文の注記「学外の実習を伴う場合には、学内の授業について回答してください。」を省略している(Q4)。

Q2.この授業の授業外学習（予習・復習・課題・試験準備など）の時間は1週間に何時間くらいですか。

■ 全くしていない ■ 1時間未満 ■ 1時間以上～2時間未満 ■ 2時間以上



(経済)	経済	前期	29.5%	51.4%	15.5%	3.6%
		後期	23.2%	55.1%	17.1%	4.6%
(経済)	商	前期	25.6%	53.2%	17.9%	3.3%
		後期	24.7%	55.7%	15.9%	3.7%
(経済)	現代応用	前期	29.1%	50.9%	15.8%	4.2%
		後期	26.8%	53.3%	15.8%	4.1%
(法)	法律	前期	46.5%	46.5%	5.9%	1.0%
		後期	23.9%	52.7%	19.3%	4.1%
(法)	政治	前期	26.8%	47.5%	18.6%	7.1%
		後期	30.1%	51.9%	13.8%	4.2%
(経営)	経営	前期	24.5%	51.0%	19.0%	5.5%
		後期	24.8%	51.1%	18.5%	5.6%
(経営)	市場戦略	前期	26.4%	52.9%	16.0%	4.7%
		後期	19.0%	54.5%	21.4%	5.1%
(医療健康)	科)	前期	27.8%	47.6%	20.5%	4.2%
		後期	20.8%	45.7%	20.6%	12.9%
(GMS)		前期	20.9%	48.9%	23.8%	6.3%
		後期	19.6%	49.1%	23.8%	7.6%
(総合)	文化学	前期	33.7%	52.7%	11.2%	2.4%
		後期	36.4%	51.5%	10.5%	1.6%
(総合)	自然科学	前期	21.9%	51.0%	22.9%	4.2%
		後期	20.8%	52.8%	22.5%	3.9%
(総合)	日本文化	前期	29.3%	47.6%	18.3%	4.8%
		後期	28.5%	54.2%	13.6%	3.7%
(総合)	外国語第一	前期	15.2%	57.8%	23.3%	3.7%
		後期	15.4%	58.7%	22.5%	3.4%
(総合)	外国語第二	前期	12.7%	54.1%	28.9%	4.3%
		後期	13.3%	54.8%	27.5%	4.4%
(総合)	スポーツ	前期	64.9%	29.1%	4.5%	1.5%
		後期	77.3%	17.4%	2.9%	2.4%
(総合)	教職課程	前期	34.9%	51.8%	12.5%	0.8%
		後期	39.7%	46.2%	11.9%	2.3%

Q3.あなたはこの授業に積極的に取り組んでいますか。

■ そう思わない、ややそう思わない ■ どちらとも言わない ■ ややそう思う ■ そう思う

(仏教) 禅	前期	10.1%	13.1%	26.8%	50.0%
	後期	12.6%	20.9%	30.4%	36.0%
(仏教) 仏教	前期	13.4%	15.6%	38.0%	33.0%
	後期	12.2%	20.3%	33.8%	33.8%
(文) 国文	前期	11.2%	16.5%	35.9%	36.4%
	後期	7.6%	15.6%	37.3%	39.5%
(文) 英米文	前期	11.5%	10.0%	37.7%	40.8%
	後期	7.0%	11.6%	36.5%	45.0%
(文) 地域文化	前期	7.9%	17.0%	35.6%	39.5%
	後期	7.0%	14.2%	34.6%	44.2%
(文) 地域環境	前期	10.0%	18.7%	39.0%	32.4%
	後期	6.0%	16.0%	38.1%	39.8%
(文) 日本史学	前期	11.6%	20.9%	36.7%	30.8%
	後期	8.5%	14.7%	34.3%	42.5%
(文) 外国史学	前期	6.3%	14.1%	36.5%	43.1%
	後期	6.0%	15.9%	36.8%	41.3%
(文) 考古学	前期	6.8%	15.6%	40.3%	37.2%
	後期	5.8%	14.8%	33.4%	45.9%
(文) 社会学	前期	7.7%	16.1%	39.6%	36.6%
	後期	7.9%	16.4%	35.5%	40.2%
(文) 社会福祉	前期	7.3%	11.7%	41.2%	39.9%
	後期	6.4%	12.4%	39.3%	41.9%
(文) 心理	前期	10.2%	14.6%	41.6%	33.7%
	後期	8.4%	15.9%	37.6%	38.2%
(経済) 経済	前期	8.6%	17.2%	35.2%	39.0%
	後期	10.7%	18.2%	35.0%	36.1%
(経済) 商	前期	10.7%	17.4%	34.9%	37.0%
	後期	9.6%	16.5%	33.4%	40.5%
(経済) 現代応用	前期	9.7%	20.1%	35.7%	34.5%
	後期	9.6%	18.9%	32.5%	39.0%

(法)	法律	前期	12.3%	24.7%	31.6%	31.4%
		後期	12.3%	21.0%	36.2%	30.5%
(法)	政治	前期	11.0%	19.6%	37.8%	31.6%
		後期	12.5%	22.2%	35.6%	29.7%
(経営)	経営	前期	10.8%	17.5%	34.1%	37.7%
		後期	11.3%	18.8%	31.4%	38.5%
(経営)	市場戦略	前期	11.1%	19.8%	37.5%	31.7%
		後期	9.1%	17.5%	33.9%	39.6%
(医療健康)	科	前期	7.0%	15.7%	36.5%	40.8%
		後期	6.1%	16.7%	28.3%	48.9%
(GMS)		前期	10.0%	14.3%	36.6%	39.1%
		後期	8.7%	14.9%	34.6%	41.8%
(総合)	文化学	前期	12.9%	21.5%	36.0%	29.5%
		後期	11.4%	20.0%	37.8%	30.9%
(総合)	自然科学	前期	8.5%	15.9%	36.2%	39.4%
		後期	7.2%	14.6%	35.7%	42.5%
(総合)	日本文化	前期	10.8%	16.0%	35.1%	38.2%
		後期	8.1%	13.1%	35.6%	43.2%
(総合)	外国語第一	前期	8.5%	14.9%	38.1%	38.5%
		後期	7.4%	12.9%	37.0%	42.7%
(総合)	外国語第二	前期	8.2%	13.7%	37.8%	40.3%
		後期	6.8%	12.4%	35.9%	44.9%
(総合)	スポーツ	前期	7.8%	12.0%	24.3%	55.9%
		後期	6.5%	6.5%	24.9%	62.1%
(総合)	教職課程	前期	6.4%	10.7%	36.1%	46.7%
		後期	5.6%	10.3%	35.5%	48.6%

Q4.この授業を何回欠席しましたか。

■ 4回以上 ■ 3回 ■ 2回 ■ 1回 ■ 0回



(法)	法律	前期	4.2%	9.4%	17.5%	25.7%	43.2%
		後期	24.0%	12.6%	16.8%	18.2%	28.4%
(法)	政治	前期	7.5%	9.2%	18.7%	22.8%	41.7%
		後期	22.0%	14.1%	16.0%	16.9%	31.0%
(経営)	経営	前期	4.0%	7.8%	13.6%	20.3%	54.4%
		後期	16.2%	11.2%	15.9%	18.5%	38.2%
(経営)	市場戦略	前期	5.7%	9.0%	13.6%	22.8%	48.9%
		後期	9.2%	11.3%	17.5%	23.4%	38.6%
(医療健康)	科	前期	1.3%	5.3%	8.9%	14.4%	70.1%
		後期	1.7%	4.5%	7.0%	20.6%	66.2%
(GMS)		前期	5.0%	9.9%	17.2%	21.8%	46.1%
		後期	8.5%	11.9%	19.1%	22.9%	37.5%
(総合)	文化学	前期	7.5%	10.1%	14.9%	23.0%	44.5%
		後期	11.2%	13.6%	18.0%	21.6%	35.6%
(総合)	自然科学	前期	4.8%	7.2%	12.7%	17.8%	57.5%
		後期	6.0%	7.8%	15.6%	19.4%	51.2%
(総合)	日本文化	前期	6.3%	11.5%	18.3%	23.0%	40.8%
		後期	7.6%	13.5%	17.6%	23.2%	38.1%
(総合)	外国語第一	前期	5.8%	10.5%	16.1%	23.5%	44.0%
		後期	8.7%	15.9%	20.2%	22.3%	32.9%
(総合)	外国語第二	前期	4.8%	9.8%	15.3%	24.6%	45.5%
		後期	7.4%	14.6%	20.5%	24.3%	33.3%
(総合)	スポーツ	前期	7.8%	10.8%	17.0%	23.3%	41.1%
		後期	14.9%	15.2%	18.5%	23.0%	28.4%
(総合)	教職課程	前期	4.0%	10.7%	22.0%	26.3%	37.0%
		後期	5.2%	11.6%	23.1%	24.7%	35.4%

(5) 授業についての評価

「授業についての評価」に関しては、(3)項目別平均値における(学)部・学科・部門別の全体・専任・非常勤別平均値に基づき、授業時間・回数の確保(Q5)、シラバスについて(Q6)、授業の進み方(Q7)、教材・資料・機材等の使い方(Q8)、授業に対する教員の取り組み(Q9～10)、授業内容の理解度(Q11)、自主的な学びの姿勢(Q12)、学修の実感(Q13)を示している。

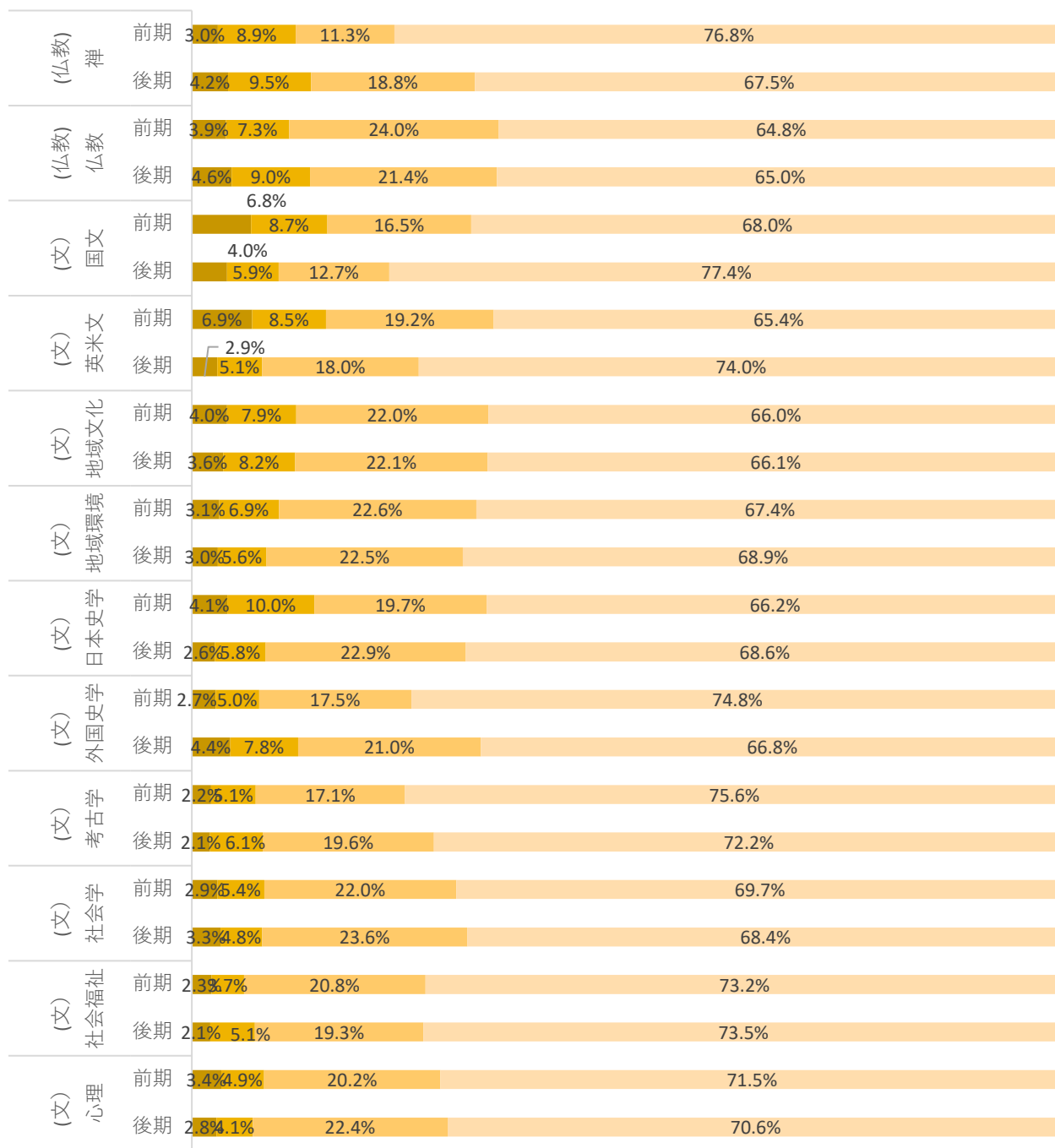
(注)グラフ表記の都合上、選択肢の合計がおおよそ5%前後以下のものは合算して表記している。

(注)グラフ表記の都合上、設問文の注記「学外の実習を伴う場合には、学内の授業について回答してください。」を省略している(Q5・7～11)

Q5.授業時間・回数は確保されていますか。

(補講・WebClass等による課題授業含む)

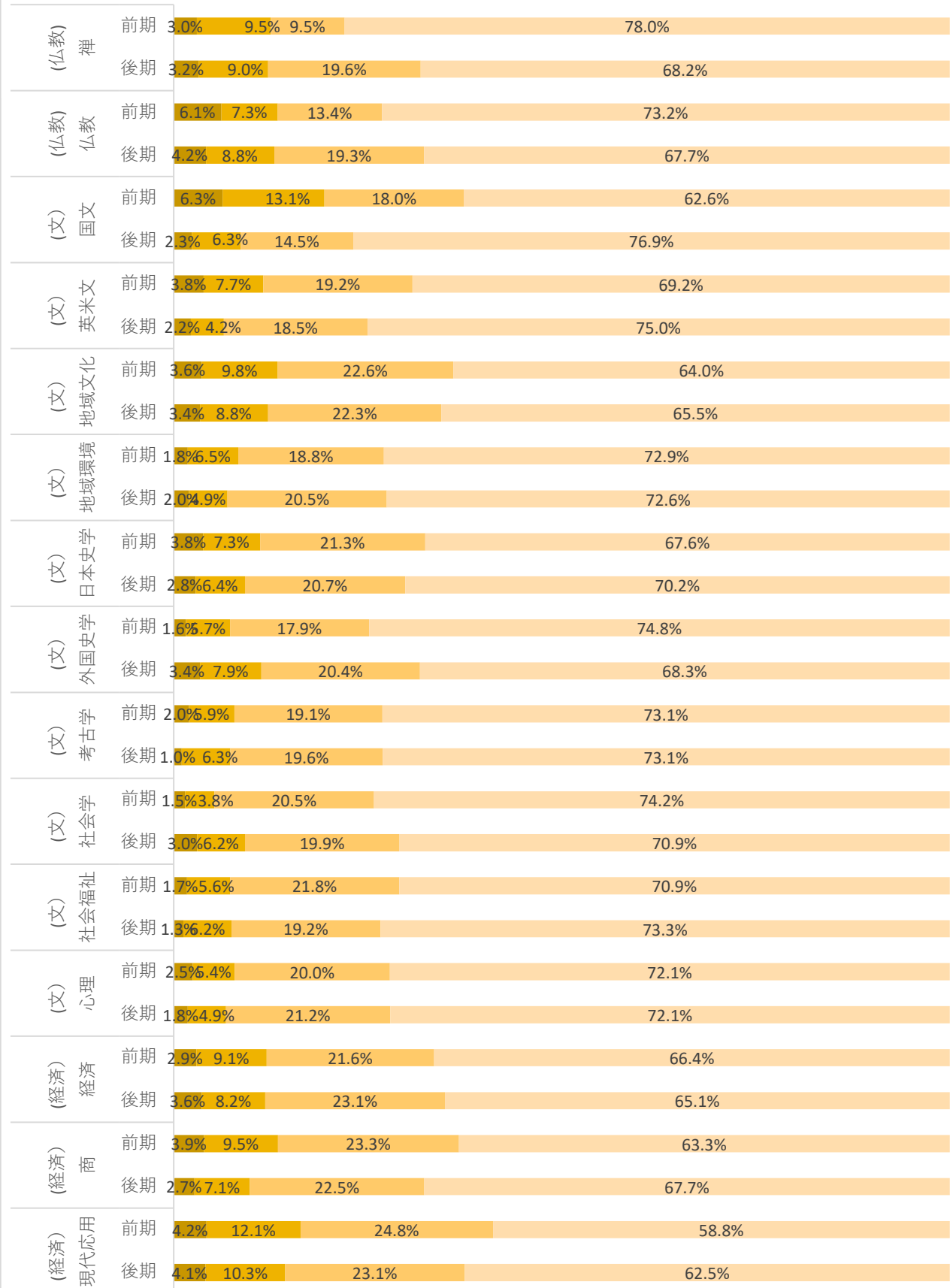
■ そう思わない、ややそう思わない ■ どちらとも言わない ■ ややそう思う ■ そう思う



(経済) 経済	前期	4.4%	8.5%	23.7%	63.4%
	後期	4.5%	8.6%	22.1%	64.7%
(経済) 商	前期	5.6%	10.6%	26.2%	57.6%
	後期	4.1%	8.6%	24.7%	62.7%
(経済) 現代応用	前期	5.7%	13.4%	25.1%	55.8%
	後期	4.4%	10.8%	23.1%	61.7%
(法) 法律	前期	3.0%	9.5%	23.3%	64.2%
	後期	3.7%	9.7%	25.2%	61.4%
(法) 政治	前期	6.6%	8.4%	28.0%	57.0%
	後期	6.3%	10.5%	26.2%	56.9%
(経営) 経営	前期	5.4%	10.0%	22.9%	61.8%
	後期	4.1%	9.4%	21.9%	64.6%
(経営) 市場戦略	前期	4.9%	9.5%	25.0%	60.6%
	後期	5.3%	8.1%	20.9%	65.7%
(医療健康) 科	前期	2.1%	8.3%	24.4%	65.2%
	後期	3.3%	11.1%	17.5%	68.1%
(GMS)	前期	5.4%	7.8%	23.1%	63.7%
	後期	5.8%	7.7%	22.0%	64.5%
(総合) 文化学	前期	4.2%	8.5%	22.0%	65.4%
	後期	3.9%	8.4%	21.5%	66.2%
(総合) 自然科学	前期	3.6%	8.6%	22.0%	65.8%
	後期	3.1%	7.5%	21.7%	67.6%
(総合) 日本文化	前期	5.5%	7.4%	20.3%	66.8%
	後期	3.7%	5.6%	18.9%	71.8%
(総合) 外国語第 一	前期	4.5%	7.0%	20.7%	67.8%
	後期	3.7%	6.5%	18.8%	71.0%
(総合) 外国語第 二	前期	4.6%	6.1%	17.4%	72.0%
	後期	3.8%	5.6%	17.3%	73.4%
(総合) スポーツ	前期	3.8%	7.8%	14.8%	73.7%
	後期	5.1%	4.8%	13.1%	77.1%
(総合) 教職課程	前期	3.4%	4.6%	19.1%	72.9%
	後期	1.8%	4.4%	19.2%	74.5%

Q6.この授業はシラバスの内容に沿って行われていますか。

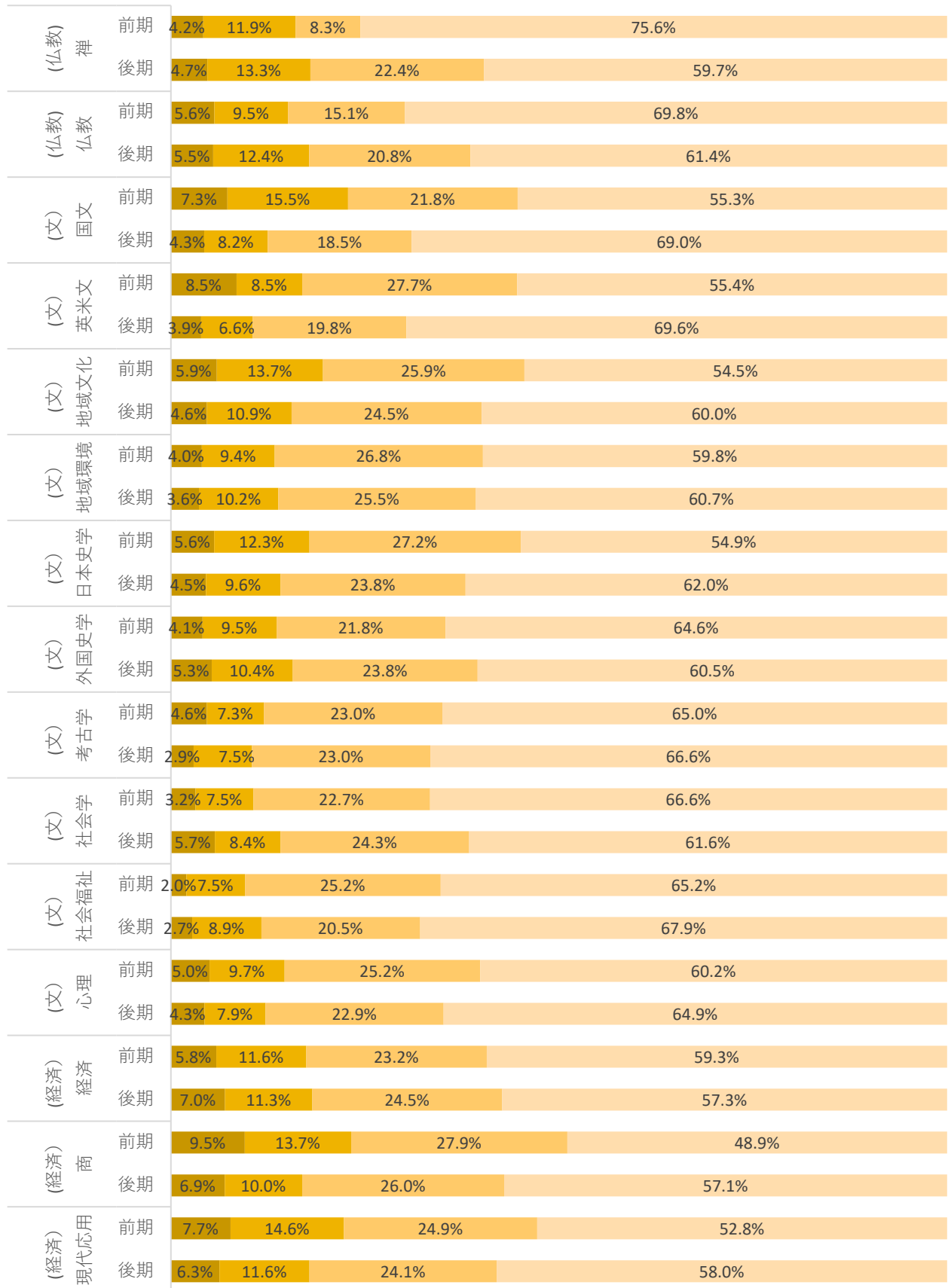
■ そう思わない、ややそう思わない ■ どちらとも言えない ■ ややそう思う ■ そう思う



(法)	法律	前期	3.0%	8.5%	21.1%	67.3%
		後期	3.2%	9.6%	24.3%	63.0%
(法)	政治	前期	6.5%	10.5%	25.6%	57.4%
		後期	4.9%	10.5%	25.9%	58.7%
(経営)	経営	前期	3.7%	9.5%	22.9%	63.9%
		後期	3.9%	9.1%	19.6%	67.4%
(経営)	市場戦略	前期	4.5%	8.2%	24.7%	62.5%
		後期	4.3%	8.0%	19.6%	68.0%
(医療健康)	科	前期	0.8%	7.6%	22.3%	69.3%
		後期	2.0%	9.1%	16.9%	72.0%
(GMS)		前期	4.3%	7.8%	21.5%	66.3%
		後期	4.6%	7.9%	19.4%	68.2%
(総合)	文化学	前期	3.5%	8.4%	21.4%	66.7%
		後期	3.1%	9.7%	21.7%	65.4%
(総合)	自然科学	前期	3.1%	7.3%	19.7%	70.0%
		後期	2.6%	6.8%	20.7%	69.9%
(総合)	日本文化	前期	4.4%	6.5%	20.3%	68.8%
		後期	3.0%	4.7%	17.8%	74.5%
(総合)	外国語第一	前期	3.7%	7.5%	20.3%	68.5%
		後期	3.3%	7.2%	19.4%	70.1%
(総合)	外国語第二	前期	2.9%	5.7%	18.6%	72.8%
		後期	2.5%	5.6%	17.5%	74.5%
(総合)	スポーツ	前期	2.8%	7.0%	13.8%	76.4%
		後期	3.2%	5.1%	13.9%	77.9%
(総合)	教職課程	前期	2.2%	5.2%	18.7%	73.9%
		後期	2.4%	5.4%	19.8%	72.4%

Q7この授業の進み方はあなたにとって適切ですか。

■ そう思わない、ややそう思わない ■ どちらとも言わない ■ ややそう思う ■ そう思う



(法)	法律	前期	5.2%	13.4%	22.5%	58.8%
		後期	5.5%	13.2%	26.8%	54.4%
(法)	政治	前期	10.5%	12.4%	25.9%	51.1%
		後期	7.9%	13.2%	28.6%	50.2%
(経営)	経営	前期	8.8%	13.0%	24.7%	53.5%
		後期	7.1%	12.1%	22.9%	58.0%
(経営)	市場戦略	前期	6.2%	12.4%	29.2%	52.2%
		後期	6.6%	8.1%	24.1%	61.2%
(医療健康)	科	前期	5.0%	10.2%	27.9%	56.9%
		後期	4.6%	12.8%	21.0%	61.6%
(GMS)		前期	8.3%	11.2%	25.9%	54.6%
		後期	7.9%	9.6%	23.8%	58.7%
(総合)	文化学	前期	6.3%	12.7%	25.0%	55.9%
		後期	4.6%	11.8%	27.1%	56.5%
(総合)	自然科学	前期	5.6%	11.1%	23.8%	59.5%
		後期	4.4%	9.4%	24.5%	61.7%
(総合)	日本文化	前期	5.3%	10.3%	23.2%	61.2%
		後期	3.6%	6.7%	21.0%	68.7%
(総合)	外国語第一	前期	7.1%	11.0%	23.8%	58.1%
		後期	5.9%	8.6%	23.1%	62.4%
(総合)	外国語第二	前期	6.9%	8.8%	24.0%	60.3%
		後期	5.8%	7.7%	20.8%	65.7%
(総合)	スポーツ	前期	2.0%	8.3%	14.0%	75.7%
		後期	3.7%	4.6%	14.5%	77.3%
(総合)	教職課程	前期	4.8%	8.1%	19.9%	67.2%
		後期	4.4%	7.3%	22.6%	65.7%

Q8.この授業での教材・資料（配信教材・ゼミなどにおける学生作成資料等）や板書等は授業内容を理解するうえで効果的ですか。

- そう思わない、ややそう思わない
- どちらとも言わない
- ややそう思う
- そう思う
- 教科書・配付資料（配信教材）等がない授業

学部	学科	時期	そう思わない、ややそう思わない	どちらとも言わない	ややそう思う	そう思う	教科書・配付資料（配信教材）等がない授業
(仏教)	禅	前期	4.8%	14.3%	11.3%	48.8%	20.8%
		後期	4.7%	11.2%	20.2%	58.3%	5.6%
(仏教)	仏教	前期	6.7%	6.7%	12.8%	71.5%	2.2%
		後期	4.7%	9.3%	19.4%	65.3%	1.4%
(文)	国文	前期	2.9%	11.2%	14.6%	62.1%	9.2%
		後期	3.3%	6.1%	14.5%	73.9%	2.2%
(文)	英米文	前期	6.2%	9.2%	25.4%	55.4%	3.8%
		後期	3.3%	4.7%	16.5%	69.7%	5.8%
(文)	地域文化	前期	5.8%	10.7%	23.1%	59.2%	1.3%
		後期	4.6%	10.6%	20.7%	61.7%	2.4%
(文)	地域環境	前期	4.0%	7.0%	24.5%	62.2%	2.3%
		後期	3.1%	6.3%	24.5%	63.2%	3.0%
(文)	日本史学	前期	3.9%	9.9%	24.4%	59.7%	2.0%
		後期	3.6%	7.4%	20.6%	65.2%	3.2%
(文)	外国史学	前期	3.6%	5.4%	21.1%	66.9%	2.9%
		後期	4.1%	7.9%	23.1%	62.6%	2.4%
(文)	考古学	前期	3.9%	6.6%	20.3%	67.2%	2.0%
		後期	2.7%	5.6%	16.5%	69.7%	5.4%
(文)	社会学	前期	3.8%	5.5%	19.9%	67.8%	2.9%
		後期	5.9%	7.7%	21.3%	59.9%	5.2%
(文)	社会福祉	前期	4.4%	7.1%	24.1%	56.1%	8.3%
		後期	3.0%	5.8%	19.4%	64.7%	7.0%
(文)	心理	前期	5.1%	7.4%	22.2%	62.5%	2.7%
		後期	3.8%	6.5%	19.3%	66.7%	3.6%
(経済)	経済	前期	5.1%	10.3%	20.2%	59.9%	4.4%
		後期	5.2%	9.6%	21.2%	61.0%	3.1%
(経済)	商	前期	7.8%	10.6%	24.9%	53.4%	3.3%
		後期	4.4%	9.1%	21.9%	62.8%	1.8%
(経済)	現代応用	前期	6.6%	13.8%	21.2%	55.7%	2.8%
		後期	5.5%	9.6%	22.9%	59.6%	2.3%

(法)	法律	前期	5.6%	10.8%	20.7%	59.1%	3.8%
		後期	4.9%	10.7%	22.9%	59.3%	2.3%
(法)	政治	前期	10.3%	10.8%	22.1%	54.2%	2.5%
		後期	7.3%	11.5%	24.3%	53.3%	3.5%
(経営)	経営	前期	6.3%	10.5%	24.6%	55.8%	2.7%
		後期	6.1%	10.2%	20.8%	61.3%	1.6%
(経営)	市場戦略	前期	7.3%	9.9%	25.2%	54.8%	2.8%
		後期	5.5%	8.9%	19.7%	63.0%	2.9%
(医療健康)	科	前期	5.0%	8.6%	23.8%	59.9%	2.8%
		後期	3.5%	10.7%	20.5%	60.9%	4.4%
(GMS)		前期	6.8%	9.7%	22.6%	56.6%	4.3%
		後期	6.3%	9.1%	19.8%	60.9%	3.9%
(総合)	文化学	前期	6.8%	10.8%	21.5%	58.3%	2.6%
		後期	4.8%	9.4%	21.2%	62.4%	2.2%
(総合)	自然科学	前期	5.2%	8.6%	21.2%	61.7%	3.3%
		後期	3.5%	7.6%	21.0%	65.4%	2.5%
(総合)	日本文化	前期	4.9%	7.9%	20.0%	64.7%	2.5%
		後期	3.3%	6.5%	17.4%	69.4%	3.4%
(総合)	外国語第一	前期	5.3%	9.4%	22.7%	59.7%	2.9%
		後期	3.9%	8.1%	20.1%	65.8%	2.1%
(総合)	外国語第二	前期	5.1%	6.8%	19.2%	67.1%	1.8%
		後期	4.1%	6.0%	17.3%	71.5%	1.0%
(総合)	スポーツ	前期	2.8%	6.0%	15.5%	50.4%	25.3%
		後期	3.2%	4.4%	8.4%	37.6%	46.5%
(総合)	教職課程	前期	4.3%	6.7%	18.4%	67.7%	2.9%
		後期	4.5%	6.7%	20.6%	66.3%	1.9%

Q9.教員は授業内容に沿った話し方や、授業環境・雰囲気づくりに配慮していますか。

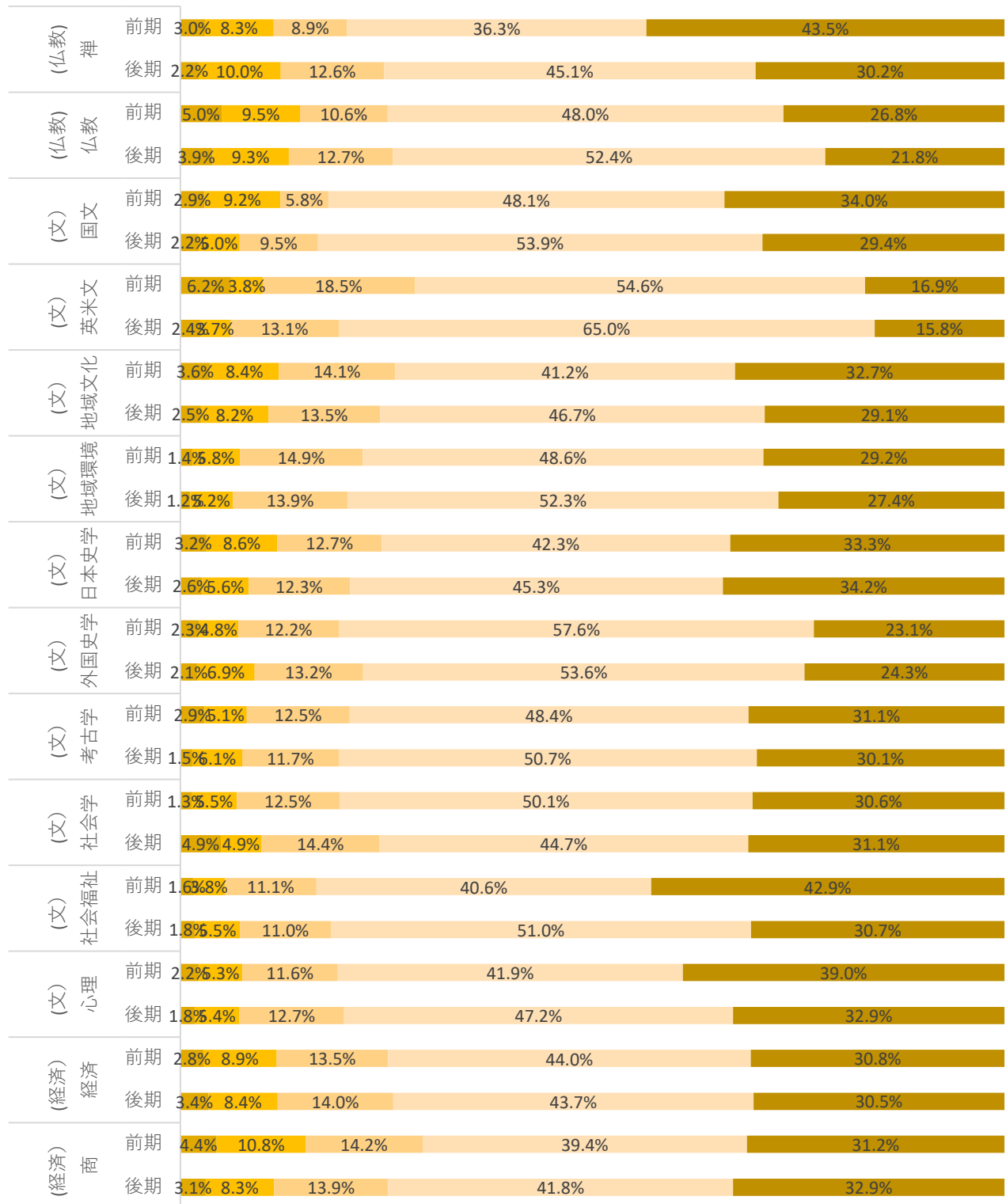
■ そう思わない、ややそう思わない ■ どちらとも言わない ■ ややそう思う ■ そう思う

(仏教) 禅	前期	4.8%	11.9%	14.9%	68.5%
	後期	4.8%	13.8%	23.2%	58.2%
(仏教) 仏教	前期	7.3%	7.3%	17.3%	68.2%
	後期	5.7%	11.6%	23.9%	58.9%
(文) 国文	前期	7.3%	9.7%	19.9%	63.1%
	後期	3.3%	7.1%	18.6%	70.9%
(文) 英米文	前期	8.5%	5.4%	30.0%	56.2%
	後期	3.4%	6.2%	20.6%	69.8%
(文) 地域文化	前期	6.8%	11.8%	25.8%	55.6%
	後期	5.1%	11.0%	27.2%	56.7%
(文) 地域環境	前期	2.9%	8.5%	27.9%	60.6%
	後期	2.5%	7.4%	28.6%	61.5%
(文) 日本史学	前期	4.3%	11.4%	26.3%	58.0%
	後期	4.0%	8.9%	25.2%	62.0%
(文) 外国史学	前期	3.6%	6.1%	20.6%	69.6%
	後期	3.6%	11.0%	23.4%	62.0%
(文) 考古学	前期	4.4%	6.4%	20.3%	68.9%
	後期	2.5%	9.6%	21.7%	66.2%
(文) 社会学	前期	4.8%	7.0%	24.7%	63.6%
	後期	5.8%	8.6%	26.8%	58.8%
(文) 社会福祉	前期	3.3%	6.3%	27.1%	63.4%
	後期	2.6%	6.2%	23.4%	67.8%
(文) 心理	前期	4.5%	8.3%	26.3%	60.8%
	後期	3.4%	7.2%	24.7%	64.7%
(経済) 経済	前期	4.4%	12.4%	24.9%	58.3%
	後期	6.4%	11.2%	24.7%	57.7%
(経済) 商	前期	8.3%	12.4%	29.3%	50.1%
	後期	5.2%	11.4%	27.8%	55.5%
(経済) 現代応用	前期	7.1%	14.7%	25.9%	52.3%
	後期	6.5%	11.3%	27.2%	54.9%

(法)	法律	前期	4.9%	14.3%	26.2%	54.6%
		後期	5.8%	13.1%	26.8%	54.3%
(法)	政治	前期	10.2%	14.5%	27.6%	47.7%
		後期	8.6%	12.0%	28.7%	50.7%
(経営)	経営	前期	7.1%	13.2%	26.6%	53.2%
		後期	6.8%	13.0%	24.0%	56.2%
(経営)	市場戦略	前期	7.5%	12.0%	27.8%	52.7%
		後期	5.7%	9.8%	24.0%	60.6%
(医療健康)	科	前期	4.5%	9.6%	27.1%	58.9%
		後期	3.4%	13.3%	22.8%	60.5%
(GMS)		前期	8.8%	11.9%	25.3%	54.0%
		後期	7.7%	9.2%	23.6%	59.5%
(総合)	文化学	前期	5.5%	12.1%	23.4%	59.0%
		後期	4.7%	12.0%	25.4%	57.9%
(総合)	自然科学	前期	4.5%	12.0%	25.7%	57.8%
		後期	3.5%	12.0%	24.5%	60.0%
(総合)	日本文化	前期	5.0%	7.8%	23.3%	63.9%
		後期	3.4%	6.9%	19.2%	70.5%
(総合)	外国語第一	前期	6.3%	9.2%	24.2%	60.3%
		後期	5.7%	9.0%	22.3%	62.9%
(総合)	外国語第二	前期	4.8%	7.1%	21.9%	66.2%
		後期	4.3%	6.8%	21.1%	67.8%
(総合)	スポーツ	前期	2.8%	7.5%	16.3%	73.4%
		後期	3.9%	6.0%	15.3%	74.9%
(総合)	教職課程	前期	4.3%	7.0%	22.3%	66.5%
		後期	4.7%	7.1%	24.6%	63.6%

Q10.教員はあなたの意見や質問に対して適切に対応していますか。

- そう思わない、ややそう思わない
- どちらとも言わない
- ややそう思う
- そう思う
- あなたが当該授業において意見・質問をしたことがない場合



(経済)	現代応用	前期	3.6%	11.7%	16.0%	43.2%	25.6%
		後期	3.4%	9.5%	15.6%	44.2%	27.3%
(法)	法律	前期	2.7%	9.7%	11.7%	36.6%	39.3%
		後期	3.0%	9.2%	13.8%	35.5%	38.4%
(法)	政治	前期	6.2%	9.5%	16.0%	41.0%	27.4%
		後期	4.7%	9.5%	16.0%	39.0%	30.9%
(経営)	経営	前期	4.8%	9.2%	17.0%	43.1%	25.9%
		後期	4.7%	9.3%	14.5%	45.6%	26.0%
(経営)	市場戦略	前期	3.7%	8.4%	17.2%	49.1%	21.7%
		後期	3.1%	6.8%	14.5%	52.7%	22.9%
(医療健康)	科	前期	1.8%	8.0%	12.2%	40.2%	37.8%
		後期	2.0%	9.5%	9.7%	43.4%	35.5%
(GMS)		前期	4.5%	6.3%	15.0%	48.8%	25.4%
		後期	5.3%	6.5%	13.3%	52.9%	22.0%
(総合)	文化学	前期	3.0%	9.9%	11.8%	38.2%	37.0%
		後期	2.4%	7.0%	13.2%	38.8%	38.6%
(総合)	自然科学	前期	3.0%	8.6%	12.1%	38.4%	38.0%
		後期	2.5%	8.1%	12.7%	40.9%	35.8%
(総合)	日本文化	前期	3.4%	7.1%	14.0%	51.3%	24.2%
		後期	1.8%	6.6%	9.9%	56.4%	26.4%
(総合)	外国語第一	前期	3.8%	7.3%	14.8%	54.3%	19.8%
		後期	3.5%	6.6%	14.9%	56.8%	18.2%
(総合)	外国語第二	前期	3.1%	5.1%	13.8%	58.5%	19.4%
		後期	2.9%	4.8%	12.6%	63.5%	16.3%
(総合)	スポーツ	前期	2.3%	5.8%	9.8%	55.6%	26.6%
		後期	3.1%	4.0%	8.2%	57.0%	27.7%
(総合)	教職課程	前期	2.6%	4.8%	11.8%	56.2%	24.6%
		後期	2.7%	4.3%	13.3%	53.2%	26.5%

Q11.あなたはこの科目の授業内容についてよく理解できていますか。

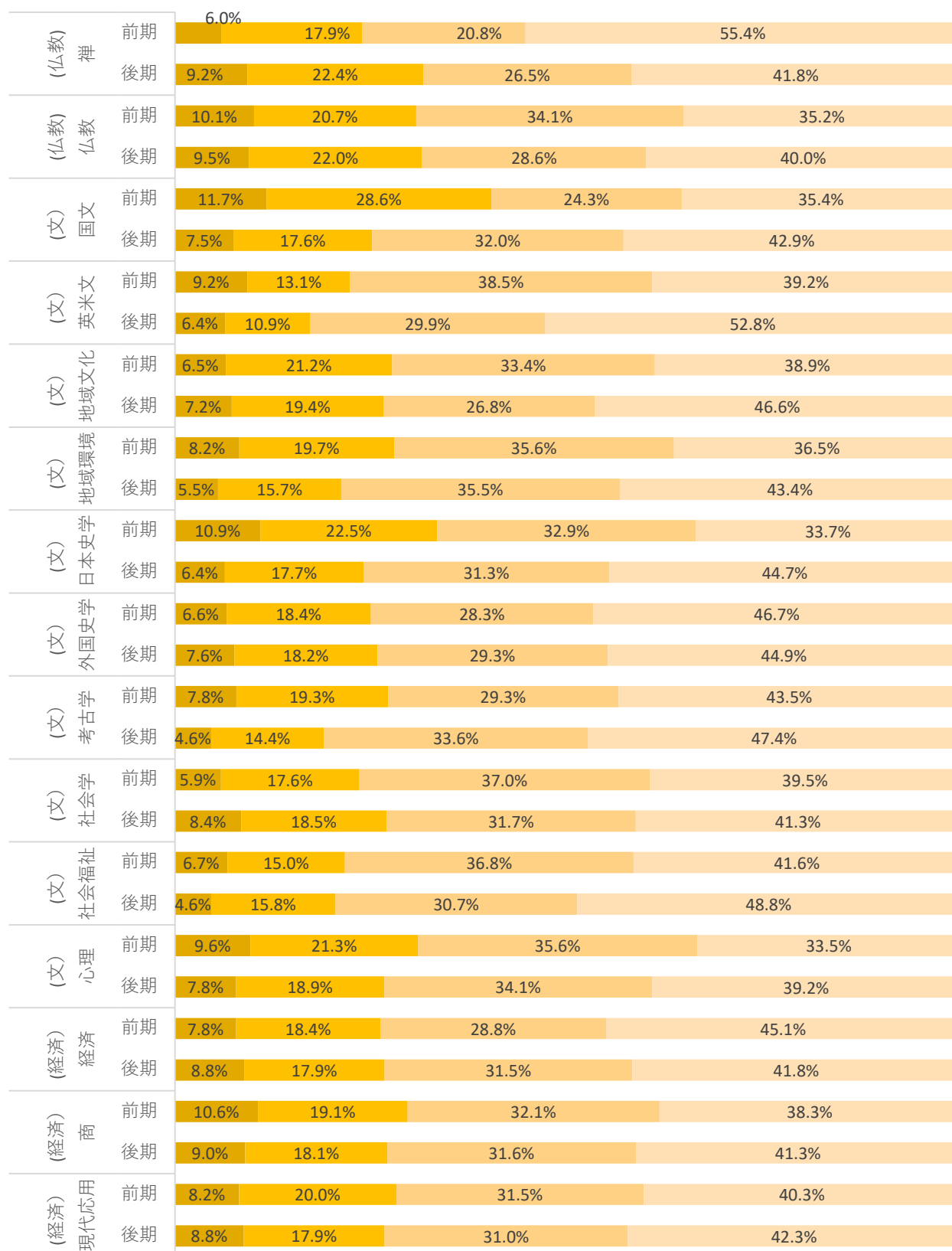
■ そう思わない、ややそう思わない ■ どちらとも言わない ■ ややそう思う ■ そう思う

科目	時期	そう思わない、ややそう思わない	どちらとも言わない	ややそう思う	そう思う
(仏教) 禅	前期	4.8%	14.9%	25.6%	62.2%
	後期	8.3%	18.5%	25.6%	62.2%
(仏教) 仏教	前期	6.7%	16.8%	25.6%	62.2%
	後期	8.2%	17.4%	25.6%	62.2%
(文) 国文	前期	6.8%	17.5%	25.6%	62.2%
	後期	5.3%	13.3%	25.6%	62.2%
(文) 英米文	前期	3.8%	13.8%	25.6%	62.2%
	後期	4.1%	8.7%	25.6%	62.2%
(文) 地域文化	前期	5.9%	17.9%	25.6%	62.2%
	後期	6.0%	14.4%	25.6%	62.2%
(文) 地域環境	前期	7.5%	15.8%	25.6%	62.2%
	後期	4.9%	15.3%	25.6%	62.2%
(文) 日本史学	前期	9.0%	19.5%	25.6%	62.2%
	後期	6.5%	14.6%	25.6%	62.2%
(文) 外国史学	前期	6.6%	11.1%	25.6%	62.2%
	後期	5.9%	15.4%	25.6%	62.2%
(文) 考古学	前期	6.1%	13.2%	25.6%	62.2%
	後期	2.3%	12.5%	25.6%	62.2%
(文) 社会学	前期	5.1%	12.6%	25.6%	62.2%
	後期	5.8%	16.4%	25.6%	62.2%
(文) 社会福祉	前期	5.6%	14.0%	25.6%	62.2%
	後期	3.6%	11.9%	25.6%	62.2%
(文) 心理	前期	7.9%	16.0%	25.6%	62.2%
	後期	5.8%	12.4%	25.6%	62.2%
(経済) 経済	前期	7.8%	16.4%	25.6%	62.2%
	後期	10.9%	16.6%	25.6%	62.2%
(経済) 商	前期	11.0%	17.6%	25.6%	62.2%
	後期	7.5%	14.6%	25.6%	62.2%
(経済) 現代応用	前期	8.1%	19.2%	25.6%	62.2%
	後期	8.2%	15.8%	25.6%	62.2%

(法)	法律	前期	9.5%	20.7%	25.6%	62.2%
		後期	8.4%	20.6%	25.6%	62.2%
(法)	政治	前期	12.9%	18.2%	25.6%	62.2%
		後期	9.6%	20.5%	25.6%	62.2%
(経営)	経営	前期	10.5%	16.8%	25.6%	62.2%
		後期	9.2%	15.7%	25.6%	62.2%
(経営)	市場戦略	前期	9.3%	17.7%	25.6%	62.2%
		後期	6.6%	15.9%	25.6%	62.2%
(医療健康)	科	前期	6.6%	16.8%	25.6%	62.2%
		後期	5.7%	19.8%	25.6%	62.2%
(GMS)		前期	8.5%	14.4%	25.6%	62.2%
		後期	7.6%	12.9%	25.6%	62.2%
(総合)	文化学	前期	11.5%	20.7%	25.6%	62.2%
		後期	9.3%	20.4%	25.6%	62.2%
(総合)	自然科学	前期	7.7%	16.3%	25.6%	62.2%
		後期	6.2%	15.0%	25.6%	62.2%
(総合)	日本文化	前期	6.3%	13.3%	25.6%	62.2%
		後期	5.0%	12.9%	25.6%	62.2%
(総合)	外国語第一	前期	6.3%	13.1%	25.6%	62.2%
		後期	5.1%	11.2%	25.6%	62.2%
(総合)	外国語第二	前期	8.3%	13.6%	25.6%	62.2%
		後期	6.5%	12.6%	25.6%	62.2%
(総合)	スポーツ	前期	3.0%	9.3%	25.6%	62.2%
		後期	3.8%	5.8%	25.6%	62.2%
(総合)	教職課程	前期	3.0%	8.7%	25.6%	62.2%
		後期	3.1%	9.6%	25.6%	62.2%

Q12.あなたはこの授業を通じて自主的な学びの姿勢が身に付きましたか。

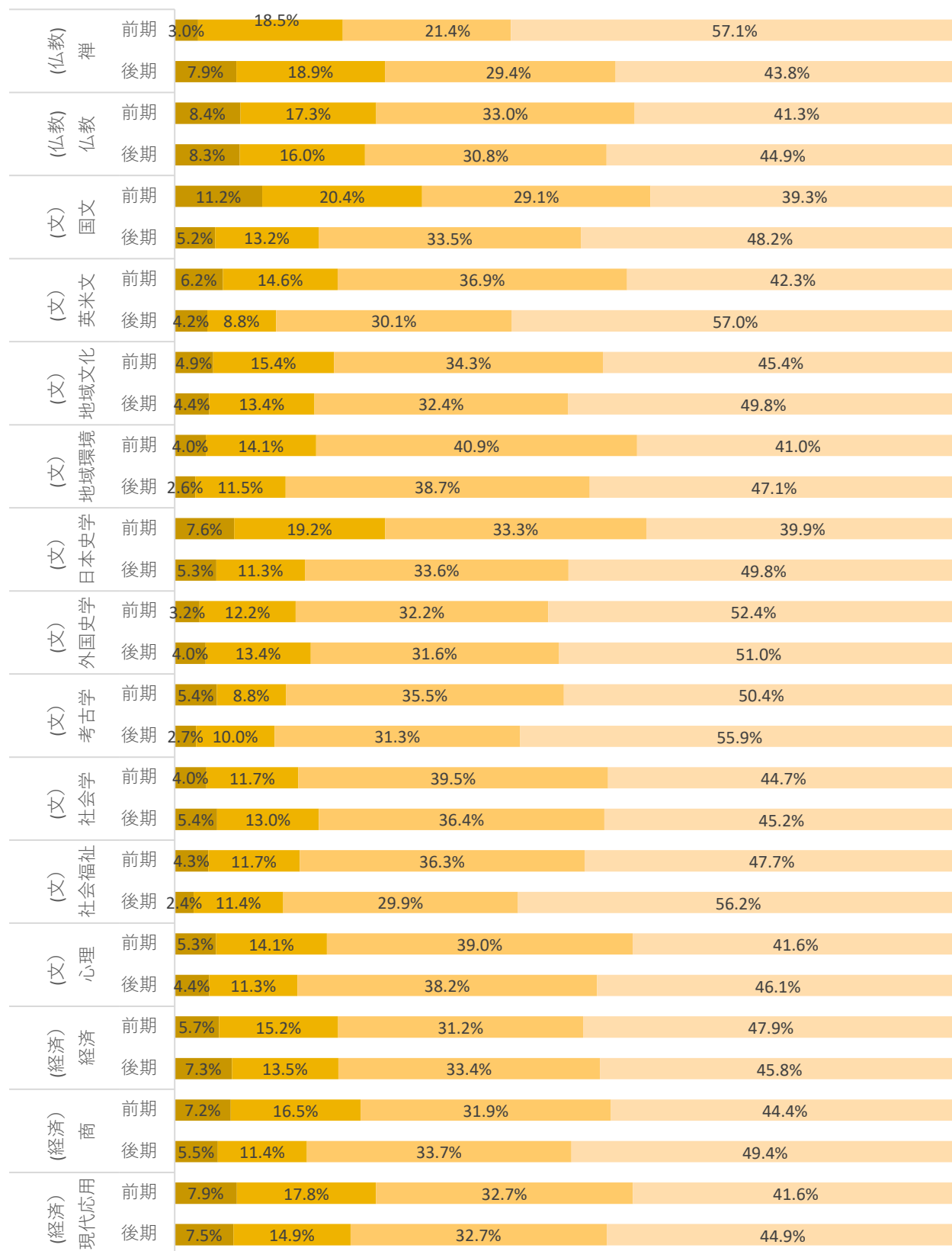
■ そう思わない、ややそう思わない ■ どちらとも言わない ■ ややそう思う ■ そう思う



(法)	法律	前期	12.1%	22.4%	31.8%	33.7%
		後期	9.1%	21.3%	33.5%	36.1%
(法)	政治	前期	11.4%	20.4%	35.2%	33.0%
		後期	11.3%	21.1%	32.0%	35.7%
(経営)	経営	前期	9.5%	16.9%	31.9%	41.7%
		後期	9.1%	18.6%	28.7%	43.6%
(経営)	市場戦略	前期	10.0%	22.2%	31.7%	36.2%
		後期	6.8%	17.5%	31.0%	44.6%
(医療健康)	科	前期	5.5%	16.5%	33.3%	44.6%
		後期	3.3%	18.8%	25.7%	52.2%
(GMS)		前期	8.6%	17.8%	31.6%	42.0%
		後期	8.5%	14.3%	30.2%	47.0%
(総合)	文化学	前期	11.1%	24.6%	32.0%	32.2%
		後期	9.8%	23.7%	32.5%	34.0%
(総合)	自然科学	前期	6.9%	17.2%	33.6%	42.4%
		後期	6.4%	16.5%	33.7%	43.3%
(総合)	日本文化	前期	9.1%	17.1%	29.8%	44.0%
		後期	6.4%	15.0%	31.5%	47.2%
(総合)	外国語第一	前期	7.6%	17.5%	33.0%	41.9%
		後期	6.3%	15.2%	31.2%	47.3%
(総合)	外国語第二	前期	6.4%	16.8%	34.0%	42.9%
		後期	5.7%	13.5%	31.2%	49.6%
(総合)	スポーツ	前期	4.8%	12.5%	22.3%	60.4%
		後期	4.9%	10.2%	19.2%	65.7%
(総合)	教職課程	前期	5.9%	13.0%	29.7%	51.4%
		後期	6.5%	12.8%	28.7%	52.0%

Q13.あなたはこの授業によって力がついたと思いますか。

■ そう思わない、ややそう思わない ■ どちらとも言わない ■ ややそう思う ■ そう思う



(法)	法律	前期	7.7%	21.7%	32.9%	37.7%
		後期	6.4%	17.1%	36.7%	39.8%
(法)	政治	前期	9.6%	17.5%	34.9%	38.0%
		後期	8.7%	17.1%	35.9%	38.3%
(経営)	経営	前期	7.3%	14.6%	33.3%	44.7%
		後期	7.3%	16.5%	30.5%	45.8%
(経営)	市場戦略	前期	7.1%	16.3%	35.9%	40.7%
		後期	4.6%	14.4%	31.1%	50.0%
(医療健康)	科	前期	3.4%	12.2%	36.7%	47.7%
		後期	3.0%	15.5%	28.1%	53.4%
(GMS)		前期	8.4%	15.1%	32.5%	44.0%
		後期	7.5%	12.2%	30.9%	49.3%
(総合)	文化学	前期	8.3%	20.0%	36.2%	35.5%
		後期	7.5%	18.1%	36.8%	37.6%
(総合)	自然科学	前期	5.3%	13.3%	34.3%	47.1%
		後期	4.5%	12.5%	33.8%	49.2%
(総合)	日本文化	前期	7.3%	13.6%	28.3%	50.9%
		後期	4.5%	11.1%	32.2%	52.2%
(総合)	外国語第一	前期	6.9%	14.4%	35.0%	43.8%
		後期	5.5%	12.2%	32.6%	49.7%
(総合)	外国語第二	前期	5.0%	10.2%	34.6%	50.2%
		後期	4.7%	9.6%	29.3%	56.5%
(総合)	スポーツ	前期	4.3%	9.5%	24.3%	61.9%
		後期	3.9%	7.8%	18.8%	69.5%
(総合)	教職課程	前期	3.7%	8.6%	29.9%	57.7%
		後期	3.9%	10.5%	28.0%	57.5%

6. FD NEWSLETTERの発行

『FD NEWSLETTER』は第75号から第76号までの2号を発行した。

- FD NEWSLETTER 第75号 令和6年9月30日発行
- FD NEWSLETTER 第76号 令和7年3月17日発行

ペーパーレス化や直接配信できるメリットを踏まえ、『FD NEWSLETTER』をPDFデータによる配信方式としている。

下記QRコード、URL（本学ホームページ）より、創刊号から閲覧可能となっている。



駒澤大学ホームページ内 FD NEWSLETTERページ
<https://www.komazawa-u.ac.jp/about/fd/fd-action/fd-newsletter/>

総 評

学部 FD 分科会
令和 6 年度分科会長 猿山義広
(経営学部教授)

1. 令和 6 年度の FD 活動計画

本年度の学部 FD 分科会は、FD 委員会（以下、委員会）からの依頼及び付託並びに「令和 5 年度 FD 委員会活動報告」を踏まえて次のとおり活動することとした。なお、PDCA サイクルを実践するために行った FD 活動に関するアンケート結果も参考にしている。

- ・「本学における FD の概要」に基づいた FD 活動の推進 《重点検討課題》
- ・授業理解を促進するための ICT 活用方法の共有・検討 《重点検討課題》
- ・TA・SA を含むピア・サポートによる学修支援体制の活用方法の検討 《重点検討課題》
- ・初年次教育のコンテンツの充実と効果検証
- ・既存の FD 活動の実施・検証・改善

重点検討課題については、委員会組織や事務支援体制の在り方も含め、短期・中期・長期で取り組むべき内容を精査し、その実現の可能性と併せて検討することとした。

2. 重要検討課題等への対応

(1) 「本学における FD の概要」に基づいた FD 活動 の推進

令和 6 年度においては、「本学における FD の概要」（令和 2 年度第 2 回駒澤大学 FD 推進委員会了承）の目指す姿である「自主的な学習態度を身に付けた学生（卒業生）の増加」につながる FD 活動を引き続き推進した。「学生による授業アンケート」を活用して、4 つの目標（①基礎学力を身に付けた学生の増加、②積極的に授業へ取り組む学生の増加、③学生の授業外学習時間の増加、④自己肯定感の強い学生の増加）に取り組んだ。

これら目標の達成度について、令和 6 年 7 月 2 日から 15 日まで実施した前期「学生による授業アンケート」（以下、前期アンケートと略す）、及び 12 月 4 日から 17 日まで実施した後期「学生による授業アンケート」（以下、後期アンケートと略す）の結果を示しておきたい。

「自主的な学習態度を身に付けた学生の増加」については、「あなたはこの授業を通じて自主的な学びの姿勢が身に付きましたか。」(Q12) の結果を紹介したい。Q12 について「そう思う」または「ややそう思う」と回答した割合は、前期アンケートでは 73.0%、後期アンケートでは 74.7%だった。前年度の結果と比較して、僅かながら上昇した。

「基礎学力を身に付けた学生の増加」については、「あなたはこの科目の授業内容につ

いてよく理解できていますか。」(Q11)の結果を参考までに示しておきたい。Q11について「そう思う」または「ややそう思う」と回答した割合は、前期アンケートでは76.4%、後期アンケートでは78.2%だった。こちらも前年度の結果と比較して、若干上昇した。

「積極的に授業へ取り組む学生の増加」については、「あなたはこの授業に積極的に取り組んでいますか。」(Q3)の結果を示したい。Q3について「そう思う」または「ややそう思う」と回答した割合は、前期アンケートでは74.1%、後期アンケートでは74.8%だった。前年度の結果と比較して、上昇傾向が見られた。

「学生の授業外学習時間の増加」については、「この授業の授業外学習（予習・復習・課題・試験準備など）の時間は1週間に何時間くらいですか。」(Q2)において1時間以上と回答した割合は、前期アンケートでは22.5%、後期アンケートでは21.7%だった。前年度とほとんど変わらず、単位の実質化という点からすると、課題が残る結果だった。

「自己肯定感の強い学生の増加」については、「あなたはこの授業によって力がついたと思いますか。」(Q13)を参考にしたい。Q13において「そう思う」または「ややそう思う」と回答した割合は、前期アンケートでは78.9%、後期アンケートでは80.7%であり、上昇傾向が見られた。

以上の結果から、「学生の授業外学習時間の増加」を除けば、令和6年度において本学のFD活動は堅調に推進されたと評することができる。

(2) 授業理解を促進するためのICT活用方法の共有・検討

令和6年度は、各教員がWebClassの活用に習熟したこともあって、とくに大きなトラブルもなく、授業支援は円滑に行われた。WebClassによって、多くの教員が多様な形態で授業展開を試みるようになり、後期「学生による授業アンケート」の結果を見る限り、学生からの授業に対する評価も高まっている。

他方、オンライン授業の割合が増えたことによって、教場で受講する学生が減少しつつあるように思われる。この問題については、あらためて議論する必要があるだろう。

(3) TA・SAを含むピア・サポートによる学修支援体制の活用方法の検討

TA・SAを含むピア・サポートによる学修支援体制の活用については、とくに議論するような問題は見受けられなかった。

令和6年度から、TAについては学科単位で週7コマから14コマ（医療健康科学部は20コマ）に採用数が増やされ、SAについては総合教育研究部の採用数を週7コマから14コマに増やすとともに、TAの枠をSAに活用できるように柔軟な対応が可能になっている。

今後はTA・SAの利用実態を把握した上で、新たな検討課題を見出していきたい。

(4) 初年次教育のコンテンツの充実と効果検証

学部FD分科会による初年次教育への対応は、令和6年度は見送った。

本学における初年次教育は、「新入生セミナー（教養教育科目ライフデザイン分野）」という科目によって全学共通シラバスを用いて運営してきたが、「新入生セミナー新運用方針」が教務委員会です承されたことにより、令和8（2026）年度以降は、学部・学科・専攻の判断により、専門教育科目においても初年次教育を行うことが可能となった。

学部FD分科会としては、当面の間、今後の新たな初年次教育についての議論を見守ることとしたい。

3. 既存のFD活動の実施・検証・改善

(1) 学生による授業アンケート

令和6年度も前期（7月2日～15日）と後期（12月4日～17日）の2回、「学生による授業アンケート」を実施した。それぞれの概要は以下のとおりである。

前期：

年度	2023（令和5）年度	2024（令和6）年度
対象科目数（科目）	1,558	1,606
対象者延数（件）	95,873	97,649
回答延件数（件）	42,891	41,636
回答率（%）	44.7	42.6

後期：

年度	2023（令和5）年度	2024（令和6）年度
対象科目数（科目）	2,260	2,274
対象者延数（件）	131,825	136,495
回答延件数（件）	40,545	46,965
回答率（%）	30.8	34.4

前期アンケートでは回答率が若干低下したが、後期アンケートは回答率が3.6ポイント回復した。これは、学生FDスタッフを中心に行った広報活動の成果であろう。授業アンケートの存在を周知徹底させることの重要性を、あらためて認識させられた。

(2) FD 研修会

令和6年度は2回のFD研修会を実施した。概要は以下のとおりである。

第1回FD研修会

テーマ：合理的配慮と大学の授業の実際

講師：筑波大学ヒューマンエンパワーメント推進局准教授 船越高樹 氏

日時：令和6年9月11日（水）13時00分～15時00分

主催：FD委員会

後援：世田谷プラットフォーム

参加者：172名（専任教員91名、非常勤講師32名、職員その他49名）

研修会終了後に行ったアンケート結果からは、研修会全体の運営（テーマ・プログラム）について、「満足」または「やや満足」と回答した割合が99.0%と、非常に高い評価が得られた。また、「今後の授業に活用が可能ですか」という設問に対しては、「合理的配慮」について、どうしても本人を踏み台に載せるというようなイメージで捉えて支援しがちであったが、学生ひとりひとりが学ぶ権利を十分に享受している状態を、教室全体としてどのように担保していくのかという観点から授業運営を考えていく必要があると、心を新たにした。」「まずチャレンジする環境を整えることが大切だという考え方を、改めて新鮮な気持ちで受け取ることができました。」「授業のなかで、合理的配慮を行なう際に公平性をいかに担保していくのか、また、支援要請はないが発達障害の可能性がありそうな学生にどう接すればよいか、日頃より悩んでおりました。今回の質疑応答でいろいろとご教示いただけましたので、自分も試行錯誤しながら取り組んでまいりたいと思います。」等といった好意的な意見が数多く寄せられた。

第2回FD研修会

テーマ：令和6年度「学生が選ぶベスト・ティーチング賞」受賞者による実践事例紹介

講師：令和6年度「学生が選ぶベスト・ティーチング賞」受賞者

法学部准教授 高田実宗 氏

法学部教授 篠原信貴 氏

法学部非常勤講師 内田智 氏

総合教育研究部非常勤講師 鴨井雅芳 氏

総合教育研究部教授 吉中俊貴 氏

総合教育研究部准教授 仲田資季 氏

日時：令和7年2月14日（金）15時00分～16時30分

主催：FD委員会

後援：世田谷プラットフォーム

参加者：129名（専任教員91名、非常勤講師12名、職員その他26名）

研修会アンケート集計結果からは、講演内容及び研修会全体の運営（テーマ・プログラム）について、非常に高い満足度が示された。また、「今後の授業に活用が可能ですか」という設問に対しては、学生との関係性の構築について多くの関心が寄せられていた。対面授業であるか、オンライン授業であるかを問わず、重要なのは学生との間によりよい学びの関係性を築くことであり、資料もツールも Q&A もディスカッションも、そのための手段であることを、あらためて認識させられた。

（3）公開授業

令和6年度は、11月5日から21日にかけて、以下の12科目の公開授業が行われた。

学部	実施日	曜日	時限	実施教員名	科目名
仏教学部	11月21日	木	4	熊本 英人	仏教と人間
	11月13日	水	5	堀田 和義	インド哲学史
文学部	11月11日	月	3	鈴木菜実子	心理学的支援法
経済学部	11月8日	金	5	江口 允崇	財政学 b
	11月5日	火	5	代田 純	金融論 b
法学部	11月7日	木	1	篠原 信貴	労働法
経営学部	11月20日	水	1	齋藤 都美	産業組織論
	11月12日	火	3	大田 康博	中小企業論
医療健康科学部	11月14日	木	1	遠山 尚紀	医用工学Ⅱ
GMS学部	11月6日	水	2	梅田 道生	マスメディアと政治
総合教育研究部	11月20日	水	2	別所 裕介	文化人類学概論（2）
	11月18日	月	1	大木 勲	フランス語 I Bb

特徴としては、オンライン授業との併用を認めている授業においては、履修登録者数と公開授業参観者数に少なからず乖離が見られたことが挙げられる。ただし、公開授業実施結果についての報告書からは、実施教員が多様な授業形態に意欲的に取り組んでいること、またこうした新たな形態の授業の今後の可能性が示されていた。

（4）令和6年度学生FDスタッフについて

本年度は、サークルフェスティバル期間中のブースの出展、ポスター掲示、Instagramによる発信等の広報活動を通じて募集を行った上で、4月18日から24日までの日程で教職員による面接及び書類選考を通じて、13人の新規メンバーを得ることができた。この13人に継続メンバー7人を加えた20人に、5月20日に各務学長より「学生FDスタッフ委嘱状」を交付した。

学生FDスタッフによる「学生による授業アンケート」及び「学生が選ぶベスト・ティーチング賞」の広報活動の概要は、以下のとおりである。

1. 授業アンケートの広報

①ポスター掲示

学生 FD スタッフが制作したポスターを学内各所に掲示した。

②すべての教場にアンケート QR コードを掲示

学生 FD スタッフが制作した QR コードのポスターを駒沢キャンパス・玉川キャンパスの教場に掲示した。

2. 学生が選ぶベスト・ティーチング賞の広報

①ポスター掲示

学生 FD スタッフが制作したポスターをウィステリアブースにて配付したほか、学内各所に掲示した。

②殿堂入り受賞者インタビュー動画

殿堂入り受賞者の総合教育研究部教授畠山先生と経済学部非常勤講師川村先生にご協力いただき、ベスト・ティーチング賞受賞者インタビュー動画を制作した。

③学生食堂に三角ポップ設置

④3号館2階ウィステリアにブース設置

⑤「Best Teaching Award2023」冊子の配付

⑥SNSでの周知

学生 FD スタッフによる「X」「Instagram」で周知した。また、教務部の「LINE」でも、学生 FD スタッフ制作のポスターにより周知した。

(5) 学生が選ぶベスト・ティーチング賞

令和6年度も、学生 FD スタッフの主体的な献身により、以下の要領で学生が選ぶベスト・ティーチング賞の選出を行った。

投票期間：令和6年11月11日～29日

対象科目：令和6年度に開講している全科目（ただし、過去3回以上の同賞受賞歴がある教員担当科目は対象外）

投票方法：Webフォームにて投票（令和6年度に履修している科目のうち1科目のみ投票可能）

得票数は2,602票、うち有効票数は2,601票だった。

得票数の多い上位3科目に与えられるベスト・ティーチング賞と、ベスト・ティーチング賞を除いた所属学部ごとの上位1科目に与えられるプラスワン賞の受賞者は、以下のとおりである。なお、得票数が同数であったときは、同位として扱うので、科目数よりも受賞者数が多くなる場合がある。

ベスト・ティーチング賞【専門教育科目】:

高田実宗 氏 (法学部准教授)「行政法」

金 美辰 氏 (文学部非常勤講師)「介護概論」

篠原信貴 氏 (法学部教授)「労働法」

内田 智 氏 (法学部非常勤講師)「現代政治理論入門」

ベスト・ティーチング賞【全学共通科目】:

鴨井雅芳 氏 (総合教育研究部非常勤講師)「道德教育の理論と方法」他 2 科目

吉中俊貴 氏 (総合教育研究部教授)「ドイツ語 I A a」

仲田資季 氏 (総合教育研究部准教授)「ICT リテラシー」

プラスワン賞:

吉村誠 氏 (仏教学部教授)「中国仏教史」

水盛涼一 氏 (文学部非常勤講師)「東洋史概説」

江口允崇 氏 (経済学部准教授)「経済学入門 a」

小島庸輔 氏 (法学部非常勤講師)「民法総則」

小野瀬拓 氏 (経営学部教授)「現代マネジメント I」

近藤啓介 氏 (医療健康科学部教授)・志村一男 氏 (同学部教授)・新井知大 氏 (同学部准教授)・中島祐二郎 氏 (同学部講師)「科学基礎論」

馬込大貴 氏 (医療健康科学部准教授)「初等物理学」

嶋田守男 氏 (医療健康科学部教授)「解剖学 I」

渡邊雄一 氏 (医療健康科学部准教授)「診療画像技術学 I」

平木仁史 氏 (医療健康科学部准教授)「核医学 I」

中込幸子 氏 (GMS 学部非常勤講師)「Written Communication I」

内藤寿子 氏 (総合教育研究部教授)「子どもと文化入門 (1)・(2)」

土居大亮 氏 (総合教育研究部非常勤講師)「キャリアデザイン (1)」

(6) 『FD NEWSLETTER』

令和 6 年度は『FD NEWSLETTER』を 2 回発行した。概要は以下のとおりである。

『FD NEWSLETTER』第 75 号 (令和 6 年 9 月 30 日発行)

1. 巻頭言「馬を水辺に連れて行くことはできても、馬に水を飲ませることはできない？」(国際センター所長・総合教育研究部教授 畠山寛)
2. 連載企画: よりよい教育のために「アクティブラーニングのすすめ」(総合教育研究部非常勤講師 鴨井雅芳)
3. 「令和 6 年度第 1 回 FD 研修会報告」(GMS 学部教授 石川憲洋)

4. 「令和 6 年度前期「学生による授業アンケート」の集計結果と分析・報告」(経済学部教授 矢野浩一)

『FD NEWSLETTER』第 76 号(令和 7 年 3 月 17 日発行)

1. 巻頭言(総合情報センター所長・経営学部教授 青木茂樹)
2. 「令和 6 年度第 2 回 FD 研修会報告」(仏教学部准教授 学部 FD 分科会副会長 徳野崇行)
3. 連載企画: よりよい教育のために「未来のために思うこと」(総合教育研究部教授 鈴木淳平)
4. 「令和 6 年度後期学生による授業アンケート集計結果と分析・講評」(学部 FD 分科会会長・経営学部教授 猿山義広)

(7) その他

上記以外に、学部 FD 分科会の活動として、以下のような取り組みを行った。

1. アクティブ・ラーニングの再確認

5 月 23 日開催の第 2 回学部 FD 分科会において、アクティブ・ラーニングの意義と範囲を改めて確認し、教員に意識づけを促すことを目的として、「アクティブ・ラーニングセルフチェック」を作成することを審議・了承した。

2. 学生 FD スタッフによる学生への意見聴取

学生 FD スタッフが、教育の質向上のために活動していくにあたり、学生 FD スタッフ以外の学生の意見を集めるために 6～7 月にアンケートを実施した。アンケートの中から、学生 FD スタッフが「みんなに知ってほしいランキング」を作成した。

4. 令和 6 年度のまとめ

本年度は、大きなテーマへの取り組みはなかったが、FD 活動の成果を高める上で有効と思われる実質的な取り組みを行った。

その第一に挙げられるのは、アクティブ・ラーニングの再確認である。本学ではこれまで、アクティブ・ラーニング実施科目について必要以上に狭義に解釈してきたが、「アクティブ・ラーニングは学生の能動的な学びを促すための効果的な授業方法の総称であり、その目的は学生に主体的で深い学びをさせることにある」と再定義することによって、アクティブ・ラーニングに対する意識とアクティブ・ラーニング実施科目の割合を高めることができた。

第二の取り組みは、従来は学生支援の問題としてきた、障がい学生に対する学修支援を FD 研修会のテーマとしたことである。「駒澤大学ダイバーシティ推進に関する基本方針」が謳うように、本学には「学修、キャリア形成、研究等において、全ての学生・教職員が

等しく活躍の機会を得られるよう、相談・支援体制及び施設設備を充実させることが求められている。今回、「合理的配慮と大学の授業の実際」をテーマとして、FD 研修会を開催したことは、その一助となるだろう。

第三の取り組みとしては、「学生による授業アンケート」及び「学生が選ぶベスト・ティーチング賞」への学生の参加を、学生 FD スタッフを中心に、地道に促していったことを挙げたい。結果的に、後期アンケートの回答数を前年度 40,545 件から 46,965 件に、ベスト・ティーチング賞の得票数を前年度 2,479 票から 2,602 票に増やすことができた。学生の生の声を集めることは、FD 活動の基盤である。この基盤を毎年、しっかりメンテナンスしていくことが、FD 活動の継続的な推進に繋がると考える。

全学的に時間と労力をかけて実施される自己点検・評価と比較すると地味に見えてしまうが、FD 活動は、自己点検・評価と同様に、高等教育機関としての大学の質を維持し、高めていくための支柱である。FD 活動が学生と教員（専任及び非常勤）・職員、さらには他大学や地域が一体となって知恵を出し合い、行動する場であることを、これからも大事にしていきたい。

〔付録資料〕

- FD委員会規程
- 学部FD分科会規程
- 駒澤大学FD憲章
- 令和6年度FD委員会委員名簿
- 令和6年度学部FD分科会委員名簿

○FD委員会規程

令和5年3月30日

制定

(設置・目的)

第1条 駒澤大学教学運営会議規程第3条第3号アに規定する事項、駒澤大学学則第1条の3第2項、駒澤大学大学院学則第8条の2及び駒澤大学大学院法曹養成研究科(法科大学院)学則第32条に定める授業の内容及び方法の改善を図るための組織的な研修及び研究について、ファカルティ・ディベロップメント(以下「FD」という。)を推進するため、FD委員会(以下「委員会」という。)を置く。

(FDの定義)

第2条 この規程においてFDとは、教員が授業内容・方法を改善し、向上させるために行う、各学部等及び大学院各研究科等の組織的な取り組みをいう。

(構成・任期)

第3条 委員会は、次の各号の者で構成する。

- (1) 教育・研究担当副学長
- (2) 各学部長等、各研究科委員長及び研究科長
- (3) 教務部長

2 委員の任期は、当該役職在任期間とする。

3 委員会は、必要に応じて委員以外の者の出席を求めることができる。

4 委員会に幹事を置き、教務部事務部長、学務課長及び教務課長をもってこれに充てる。

(委員長・副委員長)

第4条 委員会に委員長を置き、教育・研究担当副学長をもってこれに充てる。

2 委員会に副委員長を1人置き、教務部長をもってこれに充てる。

3 副委員長は、委員長を補佐し、委員長に事故があるときは、委員長の職務を代行する。

(運営)

第5条 委員会は、委員長が招集し、その議長となる。

2 委員会は、委員の3分の2以上の出席をもって成立する。

3 委員会の議事は、出席委員の過半数でこれを決し、可否同数のときは議長の決するところによる。なお、第3条第3項に基づく出席者は、議決に加わることができない。

4 委員長は、委員の4分の1以上が、理由を付した文書により委員会の開催を求めたときは、委員会を招集しなければならない。

(審議事項)

第6条 委員会は、次に掲げる事項を審議する。

- (1) 学長が検討を指示した事項
- (2) FDに係る中期事業計画の施策の立案及び実行に関する事項
- (3) 大学及び大学院全体のFD実施に係る基本の方針に関する事
- (4) 授業評価の実施に係る企画・運営に関する事
- (5) 教員の授業方法等の改善のための支援に関する事
- (6) 各学部等及び各研究科が行うFDの支援に関する事
- (7) FDに係る、施設・設備等の改善に関する事
- (8) FDに係る講演会及び研修会等に関する事
- (9) その他FDに関する必要事項
- (10) 委員会の委員から提案された事項に関する事

2 前項に定める事項についての決議は、学長に報告しなければならない。

(報告事項)

第7条 委員会において、次に掲げる事項を報告する。

- (1) FDに係る中期事業計画の進捗状況及び事業報告
- (2) 大学及び大学院全体のFD、及び授業評価について報告の必要事項

2 前項第1号に定める事項については、駒澤大学教学運営会議に報告しなければならない。

(分科会の設置)

第8条 FDに係る中期事業計画の実行に係る施策及びFDに関する事項を検討するため、委員会に学部FD分科会、大学院FD分科会及び法科大学院FD分科会を置く。

2 学部FD分科会、大学院FD分科会及び法科大学院FD分科会の規程については、別に定める。

(ワーキンググループの設置)

第9条 委員会は、必要に応じて、ワーキンググループを設けることができる。

2 ワーキンググループの構成員の選任は委員会が行う。

(事務所管)

第10条 委員会の事務所管は、教務部とする。

(改廃)

第11条 この規程の改廃は、委員会及び全学教授会の議を経て、学長がその意見を聴き、これを行う。

附 則

- 1 この規程は、令和5年4月1日から施行する。
- 2 この規程の施行に伴い、駒澤大学FD推進委員会規程（平成16年4月1日制定）、駒澤大学大学院FD推進委員会規程（平成21年4月1日制定）及び駒澤大学法科大学院FD推進委員会規程（平成18年4月1日制定）は、廃止する。

附 則

この規程は、令和6年4月1日から施行する。

○学部FD分科会規程

令和5年3月30日

制定

(設置・目的)

第1条 FD委員会規程第8条第2項に基づき、駒澤大学の授業の内容及び方法の改善を図るための組織的な研修及び研究に関する各般の事項を検討するため、学部FD分科会（以下「分科会」という。）を置き、業務を遂行する。

(構成・任期)

第2条 分科会は、次の各号の者で構成する。

(1) 各学部等から選出された者 各1人。ただし総合教育研究部は3人

(2) 教務部長

2 前項第1号に規定する委員の任期は2年とし、再任を妨げない。ただし、委員が交代した場合の任期は、前任者の残任期間とする。

3 第1項第2号に規定する委員の任期は、当該役職の在任期間とする。

4 分科会は、必要に応じて委員以外の者の出席を求めることができる。

5 分科会に幹事を置き、教務部事務部長、学務課長及び教務課長をもってこれに充てる。

(分科会長・副分科会長)

第3条 分科会に分科会長及び副分科会長を置く。

2 副分科会長は、分科会長を補佐し、分科会長に事故があるときは、分科会長の職務を代行する。

3 分科会の分科会長及び副分科会長は、委員の互選による。

(運営)

第4条 分科会は、分科会長が招集し、その議長となる。

2 分科会は、委員の3分の2以上の出席をもって成立する。

3 分科会の議事は、出席委員の過半数でこれを決し、可否同数のときは議長の決するところによる。なお、第2条第4項に基づく出席者は、議決に加わることができない。

4 分科会長は、委員の4分の1以上が、理由を付した文書により分科会の開催を求めたときは、分科会を招集しなければならない。

(審議事項・報告事項)

第5条 分科会において、次に掲げる事項を審議又は報告する。

(1) FD委員会（以下「委員会」という。）から付託された事項に関すること。ただし、

次の事項については、分科会長は分科会での審議結果をFD委員会委員長に報告し、承認を得た場合は、実施することができる。

ア 「学生による授業アンケート」の実施期間に関すること。

イ 「学生による授業アンケート」の質問項目に関すること。

ウ 「学生による授業アンケート」報告書の発行に関すること。

エ 「学生による授業アンケート」を活用した、授業内容等の改善に関すること。

オ **FD NEWSLETTER**の発行に関すること。

カ 公開授業の実施に関すること。

キ **FD研修会**の実施に関すること。

ク **FD活動報告書**の発行に関すること。

(2) 各学部等のFDに係る中期事業計画の実行施策

(3) 分科会の委員から提案された事項に関すること。

2 前項に定める事項に係る決議については、委員会の議に付さなければならない。

3 第1項に定める事項に係る報告事項については、委員会に報告しなければならない。

(事務所管)

第6条 分科会の事務所管は、教務部とする。

(改廃)

第7条 この規程の改廃は、委員会及び全学教授会の議を経て、学長がその意見を聴き、これを行う。

附 則

1 この規程は、令和5年4月1日から施行する。

2 この規程の施行に伴い、駒澤大学FD推進小委員会に関する内規（平成21年4月1日制定）は、廃止する。

附 則

この規程は、令和6年4月1日から施行する。

平成 28 年 4 月 1 日
制 定

駒澤大学 F D 憲章

駒澤大学は、学校法人駒澤大学憲章の理念に基づき、本学の Faculty Development (F D) を推進するために、この駒澤大学 F D 憲章を定める。

- 一、 私たちは、常に新しい教育方針を模索し、教育活動の質の向上に努めます。
- 一、 私たちは、常に自らの教育方法をふりかえることで、教育活動の改善に努めます。
- 一、 私たちは、常に教員相互の情報交換をすることで、大学全体の教育の質の向上に努めます。
- 一、 私たちは、常に学生、または社会からの声を大切にし、教育活動の改善に努めます。
- 一、 私たちは、知を人類の資産として未来へ継承し発展させるよう、学生とともに歩むことを誓います。

平成 28 年 4 月 1 日 施行

令和6年度FD委員会委員名簿

令和6年4月1日現在

委員長	学 長	各 務 洋 子
副委員長	副学長（教育・研究担当）	吉 田 尚 史
委 員	仏教学研究科委員長	角 田 泰 隆
〃	人文科学研究科委員長	近 衛 典 子
〃	経済学研究科委員長	代 田 純
〃	商学研究科委員長	石 川 祐 二
〃	法学研究科委員長	原 田 啓一郎
〃	経営学研究科委員長	兼 村 栄 哲
〃	医療健康科学研究科委員長	原 田 和 正
〃	グローバル・メディア研究科委員長	芝 崎 厚 士
〃	法曹養成研究科長	上 杉 雅 央
〃	仏 教 学 部 長	奥 野 光 賢
〃	文 学 部 長	中 野 達 哉
〃	経 済 学 部 長	番 場 博 之
〃	法 学 部 長	井 上 健 一
〃	経 営 学 部 長	中 川 淳 平
〃	医 療 健 康 科 学 部 長	嶋 田 守 男
〃	グローバル・メディア・ステージ学部長	服 部 哲
〃	総合教育研究部長	河 谷 淳
〃	教 務 部 長	絹 川 真 哉
		(以上 委員 20名)
幹 事	教 務 部 学 務 課 長	佐 野 健 太 郎
〃	教 務 部 教 務 課 長	佐 藤 貴 之
		(以上 幹事 2人)
書 記	教務部 学務課 教育支援係	

令和6年度学部FD分科会委員名簿

令和6年4月1日現在

分科会長	経営学部教授	猿山義広
副分科会長	仏教学部准教授	徳野崇行
委員	文学部教授	須山聡
〃	経済学部教授	矢野浩一
〃	法学部教授	三船恵美
〃	医療健康科学部講師	中島祐二郎
〃	グローバル・メディア・スタディーズ学部教員	石川憲洋
〃	総合教育研究部教授	鈴木淳平
〃	総合教育研究部准教授	笛田千容
〃	総合教育研究部准教授	黒住早紀子
〃	教務部長	絹川真哉
		(以上 委員 11名)
幹事	教務部学務課長	佐野健太郎
〃	教務部教務課長	佐藤貴之
		(以上 幹事 2人)
書記	教務部学務課 教育支援係	

令和 6 年度
FD活動報告書

発行日	令和 7 年 3 月 31 日
発行	FD委員会
	〒154-8525 東京都世田谷区駒沢 1 丁目 23 番 1 号
	TEL 03-3418-9444
	FAX 03-3418-9114
事務局	駒澤大学 教務部

